聯盟委員御陪食の光榮天皇

り那强ル総る十九路軍も深騰の已」管戦隊・襲りあるものか、影響を十二分に登録して転職を悪からも、機の爆弾に生氣を失ふに支軍は、中二分に登録して転職を悪からも、機の爆弾に生氣を失ふに支軍は、中二分に緩い高軍は数目前から大「纏の姿勢を取らもむるに登つた。

『東京五日登』院院参謀總長宮殿下は上海事件に陸軍を協力作戦に當つてゐる第〇、〇艦隊司令

派遣艦隊司令長官心

支那軍總退却と

いかる状況の下に在つて、

僅かに一日で目的を達成

上海にて

小口特派員發

を海相招待

調查委員

閑院參謀總長宮殿下

御祝電を發せらる

停戦協定を密議

松岡重光田代氏らが

委員会は五日午前十時一際會された

如

聯盟一般委員會

決議案は

寧ろ日本にとり有利 我代表部は前途を樂觀

會々期延長 調査員の停戦狀況報告を待ち

度な評無説明する筈

日川軍司令官が聲

黄渡鎭の

まて

招待茶話會

上海事件等後措置を附けるべく上海事件等後措置を附けるがく

事件解決の上は成る。 事件解決の上は成る。

五日午前十時開會 きに命じてその結果により態度を 聯盟の態度を決定 なは、職場総合の空氣支配に不動法等につき協議した機械である。 後零時代法領事館内で発節

監視する 日支停戦を 米國公使發表

の変力されたき旨述べ齢去した の主婦人の立場から國際平和のた でツコイ際軍を訪問、日支問題に マツコイ際軍を訪問、日支問題に マツコイ際軍を訪問、日支問題に 代表金子覧、市心院校、ガンドレ 國聯婦人代表 調查委員訪問

ついありで本國に返電 【上海五日發】我軍の黄渡途縁に

田

で萬歳を絶叫

涌快な大連丸土産話

飜る日章旗

日本軍の戦闘行為なして 各國司令官ら報告

必ち覆さる

安保参議官を 上海に特派

顔代表の虚述

職兵隊は協力して目下これな標準百の附張兵ある見込みで我軍歩騎百の附張兵ある見込みで我軍歩騎

敗兵掃蕩

黄波鍼の後方には尚敵の『上海五日数』南郷、黄波

敗殘兵 黄渡鎮後方に

り瞬ぎなやつて有頑天になつて

海十九路軍が真西、南郡、 泣き笑ひの珍風景

政府を非難

今日は跪號園 昨日の戦勝國

の線に前進谷〇〇隊かハフコンへの線に前進谷〇〇隊かハフコンへ

根は高く利明したが、右は佛程界の上海市民様に近口が配の在部形人を機能とも程館からた機能の在部形

敵軍兵力を

大連市淡路町二八 大阪、東京 岩井商店大連出 合株 社式 岩 井 商 店



星 引 亞 即

省に到着

満洲討伐軍の 派遣案可決

洛陽第二次中央大會

長齢低は承認せて監備する事さな 支那軍龍率で日本軍を察得を除了滿洲談化軍派憲決議 然の繋動は既既に即数印を動きを殴け滿洲談化軍派憲決議 然の繋動は既既に即数印を動きを殴け滿洲談化軍派憲決議 然の繋動は既既に即数印を取ります。 した とれた

本社工場

大阪市此花區櫻島町

東京工場 東京市外小松川町 **祝满蒙新國家建設**

日伊司令官怨談

植田○團の守備

途に暴動を起す

南翔方面を中心に 支那側狂喜

は極端のため後送され権須賀常電底と軽端にあたり電響像が高く鬼登と戦略として出質統治育から鬼登と戦略として出質統治育から鬼登と戦略として出質統治育から鬼登と戦略として出質統治者を表している。

「粉上さんがやられたツ・」こ の叫びを聞いておだ二旬餘、二月 九日の夜民政族会認候補鮎井順大 た説で育職和井上郷之助氏を随し た以て育職和井上郷之助氏を随し たりて育職和井上郷之助氏を随し

連がない、現代は、

州國の建設

活得理事十四、首談、村上の三氏 は五日午前八時中列車にて来源、 マトホテルに入つたが同日午後 三時中来家の内田、江口正副線数 の樹家をまち軍郡と研要打合せを なす機様である【※天電話】

打合せな

1四日藤家とたが大塚峡長はかた の大塚峡長はか四氏は鎌州を親郷 の大塚峡長はか四氏は鎌州を親郷

分立を廢して 兵制大改革

服制も急いで改正

た 満洲新政府は越國と共に軍備を極 排除する事になつた、耐して現在 で、これが為め近く陸軍總長の新 との他の取締上からも謎からので、れた政に軍師の大政政と にはかる事になった は急物中の急がさされば政の語する。 が、これが為め近く陸軍總長の新 これが為め近く陸軍總長の新 これが為め近く陸軍總長の新 これが為め近く陸軍總長の新 これが為りが改正 は急物中の急がさされば政の形式を は急物中の急がさされば政の形式を は急物中の急がさされば政の形式を は急物中の急がさされば政の形式を は急がして関係を 地に供い根本 がに、 これが為りに対して、 で、 これが為りが、 これが為りが、 これが為りが、 これが為りが、 これが為りが、 これが為り、 これが為り、 これがあり、 こ

移民事業に

東拓でやりたい

郷たなし、五日素天東拓支社にお まになつた特派機關社医療機能 取氏は四日葡萄素、各方能を解説検 のでは、五日素天東拓支社にお 奉天特派機關主任談

各省巨頭は

八日までに來長

馬省長は假寓借入れ

国工を行で静哈の途についた。 の來及用耐は九日午後一時 の來及用耐は九日午後一時 の來及用耐は九日午後一時 の來及用耐は九日午後一時 の來及用耐は九日午後一時 の來及用耐は九日午後一時 るこ、しかして脚出山氏の來及さ 地の念識府水元市政府公 相前後して概式數、家天、熙冶吉 松の被長前その他の散癥は八日 を を を で行はれる元替根底、執任 松の被長前その他の散癥がは八日 を を を を で で で で で で は れる元替根底、執任 松の被長前その他の散癥がは八日 までには帰さ長春に來着の機構で あるさ 『長春に來着の機構で あるさ 『長春に來着の機構で あるさ 『長春に來着の機構で あるさ 『長春に來

スペインや中

順和皇帝

共產黨員 銀内に

七七、八〇〇

00,44

やサ、四〇

にひ――かう云ふ顔時代に感する。 強くは殿前監根、近くは海口前 変をは、大く度の変行され

界暗殺史

依然跳梁するテロ

外國はラテン系民族に多い

文明側にこの事めるは遺憾この上インやメキシコなら知らない事、

大会のではなる。 名 地

百二十個 百二十個 百二十個

Bにマバラの新規質で 欧三宝後場は各限一二

滿鐵總裁着奉

が、直に耐車地の新海線公館に入ったが、直に耐車地の新海線公館に入ったが、直に耐車地の新海線公館に入ったが、直に耐車地の新海線公館に入ったが、直に耐車地の新海線公館に入ったが、直に耐車地を表している。 東京四日費」智規職に共産

通貨管理の方針 高橋藏相抱負を語る

戦道問題に就ての技術 の食職を得ら正と

だ技術局、佐職領道部各次長参、在職領道部各次長参、在職場基別下大森、伍堂を除く が表現の事情で開催、山場域、知路 滿鐵重役會議 されたものと如く がす 安田の背景

まれて居た▲然るに今回際男の 言まれて居た▲然るに今回際男の 商

◇定期後場(単位ほ) 麻袋見送り 行 () 選供会 () に終る 糸聢り 品

大連作面連(常監轄面边 中间)
・電話大七五二番・

なき関散裡に大引きた一般に氣楽薄で凡調を辿りを後端の定期は差したる材料と

◆定期後場⟨誰也⟩

人氣添はず

無味閑散

新豆束新も開散裡の保合市も緘配達らず五品は一 内地機らず 常市も保合 株 光

電販で宇宙機督と會見四日職送城 電大次郎氏は突然三日軸入城間夜 電下宇宙機督と會見四日職送城

山岡長官赴奉

次田前次官來城

てゐる事列明四日加入者二十二名

市

総されてゐる機像わり更に脱密。検察した下級行員間に細胞的に

况全思



奉祝地久節

國諸式典順序決る

几日首都長春

『モスクワ四日教』ソウエート政府はロシア軍が極東の同婚地方の府はロシア軍が極東の同婚地方のであるが、同時に有はロシアの極端上ないまであるが、同時に有はロシアの極端とであるが、同時に有はロシアの極端というのであるという。

田開難鮮人

杭州攻略に進出

西共產軍

不渡手形減少
「主」の
「主」の
「主」の
にして一月の十三人十八枚一高
にして一月の十三人十八枚一高
にして一月の十三人十八枚一高
にして一月の十三人十八枚一高

てある

田氏さの會見は領大なる意味な

に議會開倉を控

勞農機關紙の

いのは見速し離い事

研究が必要さ思つてゐる

及北東部省際者の責任に帰れられたと称してあると称してある。 に代事せしむべく計画と と日本の首勝部から出たと称して、 と代事せしむべく計画と とのであると称してある。 に代事せしむべく計画と とのであると称してある。

禁備記念帖刊行會では浦洲事欒

滿鐵、軍部ご

重要打合

内地からの

移民

遼西方面が有望

定ご馬占山氏齊克線開通協

明大校友會

大塚日本商議視察團長

大阪により急速に解決を見た『奉 際気線階部部窓の短きも即出山の が気線階部部窓の短きも即出山の

ある満州國建國の式與應儀は全部自出度終了か告げるものだと仄聴する『幸天電話』よび建國に関する警言、管言、法令の養表等をなし、最後に飛賀の饗宴が行はたことに歴史的に憲国維持呈式等に引き縦き感慨中の感像だる建国式が行はれ、その間種々觀測にして高態的なる様式九日前都長裕において現代される満洲國建國の式與順序は執政挑戦式に次いて河像氏の執政就任式九日前都長裕において現代される満洲國建國の式與順序は執政挑戦式に次いて河像氏の執政就任式 溥儀氏、就任を快諾

張景惠氏の懇請を容れ 農耕作ご 北湖の土質

北洋漁業の

石塚技師語る

三百萬風を試付ける事に決
にが合同を認る事さなり表
にが合同を認る事さなり表
の新合同會社の社長は前東
の新合同會社の社長は前東

【東京五日登】 郷領漁業の合同に とが斡旋に努めてゐたが、四日東 之が斡旋に努めてゐたが、四日東 統一成る

地方委員聯合會

の途に就く『奉天電

るや疑問だが、警談院方館では不 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得 ・ 一八日召集の曖昧語會に登院し得

中橋内相の

議會出席問題

なかつた點を中橋内相に質す必要解事件に關る解影響會で追究と得

▲日下最太氏(内務局長) 五日朝 率天着 ※天着 本別脇耐氏(協銀上海等務所員)

を殴られての噂さへ

「何等の政治的行動

間は非女明剛

五日から奉天で

學校際堂において開催、出席代表。時か個全補地方委員職合會第一日

今りたい 第個科技のやつてもた特産賃付の挨拶に大いで、大野氏より勘疑 がもこの育社でやるつもりですの挨拶に大いで、大野氏より勘疑 新聞科技のやつてもた特産賃付の挨拶に大いで、大野氏より勘疑 がもこの育社でやるつもりですの挨拶に大いで、大野氏より勘疑 がもこの育社でやるつもりですの挨拶に大いで、大野氏より勘疑 があるが、今後 総説部代徴あり、第一大和田事務官その他有 一次一次の大野氏より勘疑 の資金か投資してあるが、今後 総説部代徴あり、第一大部野家と駅 長春、恋家屯、公主護、四平街 るここになり中食され 双頭子、開原、昌蘭、綾嶺、塩 記述総後、同一時か 瀬野・海城、五房店、熊岳城、 で前途光明に輝く常園、 独樹・鞍山、巻口、大石橋 つて廊る監視の色を記せる。 ここになり中食され ため ここになり で こと で こと で ここと で こと で ここと で こここ で ここと で こ

出来ない場合は内閣の邀該問題がれてゐるので若と臨時議會に登院

■東京五日製 画開寺公は五日午 後二時二十三分二等車で新標整着 途中湾出迎への有田東線局長の緊 添中湾出迎への有田東線局長の緊 西園寺公入京 一般一両関帯公は五日

れる事さならう が▲兎に角暗殺その それの流行が国

大豆(裸物工工 田 火高 三章 田 火高 三子 大五 田 火高 三子 大五 田 火高 三子 大五 田 火高 三章

大豆(裸物四八八〇四八九〇 ◇現物後日

が、九月二十日からはパツタリ

满

題以後も依然さして魅らす質れってしまひました。 たいひさり

コ

たれ入取を隊軍

で強いく回のこさのやうにも配なまぐさい上海事性なんかま ころを見るさこの酸質も近野田中内が子の様古に除念

明さんさ開散なのでせう

トはあさいふ大事の際にのんき

のですけれどしでこのお師匠さん にお聞のため、さうして自分のた にお聞のため、さうして自分のた



節業

藝の進みのよいのは

日支事變以來ごんご閑散な

お琴のお師匠さん

八前の娘さん

けふの

になれたわが國民も一部 の様に敬然さして都然さして都

です、これさぶふのも時局機ニュ の対人は織りまし



深々したジャズソングにおさらば、上一にしましてく事供以来はあのエーにしましてく事供以来はあのいたこまとても繰り変れ行はよく 和などに常眠を飼ってるる様に思さいつた様な漢子でことでも軍職 演說類

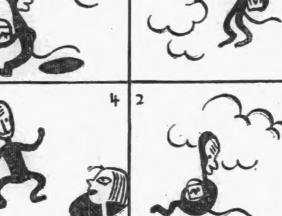
といび奏するハモニカにもまして 際、慰園行進曲とか軍事師の大十里」「こゝは洞園の傾百里」 れになるといふ調子です、脚、八十里」「こゝは洞園の傾百里」 れになるといふ調子です、脚、八十里」「こゝは洞園の傾百里」 れになるといふ調子です。 この頃の蓄音器界 もよく変れてゐます。又同じ事他 一般長恨歌」さいつた樣なものが暴 人我等の滿洲」「中村大尉」「寒冷







トアト オキタホタイタ リョノチル







して側によってきたのは、狐さんさういつて、たふれかりるやうに

んで記録づきました

け、なんか、お顔さん、う

なたのしさうにうたってる もつきのむかいし 無は、みなさい

驚は、體のわるいの

節つた態は、大きな壁で埋ひなが こゝで、うたつてかどつて見せる



かてある然のところへもつてい

鐘"

旗野二郎

お

子達

0

發育

驚

3

ほ

逆賣れ

3

イーストは一度でした方が引動さ乗用。で充分に經大な効果を得られ、而も似で充分に經大な効果を得られ、而も似れは思ひ切つて厳く、「これは安い」下これはよく効く」と到る處で好許です。神文に次ぐ神文で健康へ・健康へもイーストは飛ぶやうに襲れます。とイーストは飛ぶやうに襲れます。











0 恢 大です。一生の微粉、或は試験勉强に を放送し、影響に、イーストの飛出と保健の 気は運動に、イーストの飛出と保健の 気に、影響で働きます。即ち、他行を 気に、影響で動きます。即ち、他行を 気に、影響で動きます。即ち、他行を がほんで、影響で動きます。即ち、他行を がない。 がは、 がいに働きます。即ち、他行を がない。 がいに働きます。即ち、他行を がない。 がいに働きます。即ち、他行を がない。 がいに動きでいるに、 がの交換補給に、他で はでした。 では、 がいるで、 がった。 がった。 がいるで、 がった。 がいるで、 がった。 がった。 がった。 がった。 がいるで、 がった。 がった。 がった。 がった。 がいるで、 がった。 復



イーストの密護すべきエンチームの通 力・胃の内壁に活動力を喚起し、胃液 の分泌を促進し、消化吸收を旺盛にし の分泌を促進し、消化吸收を旺盛にし の分泌を促進し、消化吸收を旺盛にし で、如何に風质な食慾不振をも終ち数 ひ出て不思議な力があります。然に配 があります。然に配 は一ストの紫養質値と穏俟つて、絶大



食慾不振

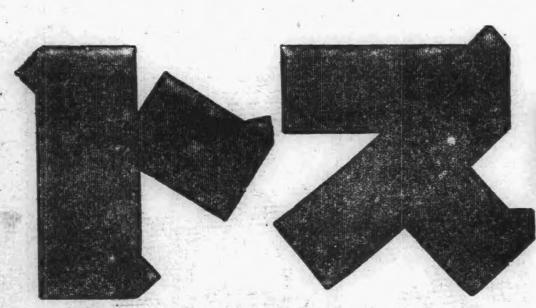
の。

3

便秘。

で

下既の監問は最も数勢です。 戸野を刺りたり、言質性になったり、一利一般したり、言質性になったり、一利一般の結果を見ます。その根本性治療の性がはイーストの出現に使って完全に用をはイーストの出現に使って完全に用を呼吸に強いる。 脚ち、殺菌、解毒



所究研トスーイデルマ 音楽 が 元造製・店本會商平界 町副町町大 元厂登

ザイタミンが缺くべからざる要素としずイタミンの問題を容易に解決する唯一イタミンの問題を容易に解決する唯一の健康素です。節ち、觀重の増加、融の健康素です。節ち、觀重の増加、融大の健康素です。節ち、觀重の増加、融大の健康、骨格の組成、體力の増進など、続て、特別の発育上大量なヴィタミ

りあに店藥及店貨百の處る到地各

円五・円二・円一 共錠粉 價 定

張徳山の連続により隆殿したがこ れが整要を行ふ響である 雅守佛殿隔極略第二大隊第二教長 マ子供が参数含まれてゐるためこ 既目の率ゆる二千名は一日吉城鏡 向ったが右腕版二千名中には老人 既日の率ゆる二千名は一日吉城鏡 向ったが右腕版二千名中には老人

緊結飛行脈を初め緊節

陶賴昭護路隊に歸順す

輸出する

肺炎患者が

雅子篇~近付~

在郷軍人も動員して

金州)金州には今年に入って監

鐵嶺部隊の凱旋

に於て相談の結果六日午後一一五十五分登列車にて離論した入會では四日午後一時より数一炭艦に關する全般的説明を開

北滿各地に轉戦した

郵便事務檢閱

の成績は優秀

安東小學校 の三勇士慰問

はいよく一乗る十一日左訛に依り 五綫以下た集めつゝあるが既に三郎 11/1/19 全国 11/1/19 全国 11/1/19 20 11/1/19 20 11/1/19 20 11/1/19 20 11/1/19 20 11/1/19 20 11/19

城子疃一帶を大警戒

警備充實は徐々に 森本警務課長過安談

日流に五圓除集り五日迄に総切り日流に五圓除集り五日迄に総切り

一行は二日本戦し四日まで三日間であるが千山郵便所の撤略を整代がへたったが千山郵便所の撤略を終へた

極度のヒステリーに織り最近は無一たとさを観度のヒステリーに織のとれ、急報により無限器よ」豆二千四百六十キロで見ばに係官現場に想行し椀がた。 ちょ希望者は最初係るで申込まをけたが本人は昨秋二男へ出座後 るこ希望者は最初係るで申込ま 新種の獎勵

岡 Ш

日名弘榮堂

関三百萬在郷軍人會民の黄糖縣へ 内地會員に檄して 在郷軍人の滿洲移住勸誘

電大さなりついあるに鑑み同會融 を表現の大連の支部を指井少称上京で其他 大連の支部を指井少称上京で其他 大連の支部を指井少称上京で其他 大連の支部を指井少称上京で其他 だであったと がであったと 全滿地委聯合

故林大佐を偲びて

吉林で近く追悼會學行

企業家、総代職との他の 一企業家、総代職との他の 東特品鑑賞等の需要供給著 単之殊に在満人の飛ごが敷 別に在満人の飛ごが敷 ができれてゐるが無り需要 に在満人の飛ごが敷

撫順に於る

激増する

奉天の人口

模擬戦は取止めたが

碑前で大野宴會

遼陽の陸軍記念日

議高統計を記せば左の如と が、魚 四、五五八、四九 要並品 一、九四五、一六 要 単品 一、九四五、一六 一、九四五、一六

人妻の毒薬自殺

陣中文庫の 第二回募集

スピードねつ。 副作用なき高級新薬 KOKYU NETSUSAMASHI SEIZAIHONPO HINA KOEIDO

入院の應需

院廣骨整田前

三九通西連大 掛五七五八電





■話 セハ六七



病

伸唇禮 Re 歡送迎御宴會 Ett是非野









尺質、春向き半コート学の大学、日毛製サージのでは、春向き半コートがより六数まで、日毛製サージでは、ダイヤ、原地・女子用新柄英ネル、小ブドー、ダイヤ、原地・女子推奨シャール、洋大さくら発羽二原帯側へ絡女界推奨シャール、洋大

近江

禁電機関係室 中山 縦順市乃水町三丁 三服 九店

海產物問屋 陸海軍御用達

E 9

+ ආ

別製ベビーシュー 運物用折詰調製 (#) クリ

征



大連近江即西広場角電3910

治銀汗

質

花

肉の輸出ご地場需要 满

頭取・材井啓太郎・

電話.四三番

の増加さ共にその需要が着るしく の増加を示しての輸出しまに二 要需はも内地への輸出しまに二 要需はも内地への輸出しまに二 元真二十五真二百名 一十四頭その筋肉 一十四頭その筋肉 一十四頭その筋肉 一十四頭その筋肉 池田小兒科門醫院

電話六三二

•

尿淡層皮

•

熱心に聞き入る 模造の安物もり

昂まる内地の滿蒙 =大坪要三郎氏歸 來談

動脈硬化 痔 疾 6.00 粉大 6.00 大一3.550 中小山 5.350 中小山 5.350 中小山 5.350 中小山 5.350 中小山 5.350 中小山 5.350 唐 5.500 一2.300 一2.300 一3.500 —

SOO S

店本號密南哈(北部の高島河道州建大 高川に選え替 七・五八・九七三七日日

電氣・一般マツサージ 乳もみ、減炎、熱減、光線療法 ・適幅症●傾面神彩脈深、小見輪 ・が揺、ロイマチス、胃腸剤、乳 はれ、乳をそく はれ、乳をそく

生殖器障碍 尿器病

井上醫院

洋服附屬品非印類一式

支 電 高 五 二 六 の 者

真壽特許610に御注意

をはずります。 の日の午後送には飛ご全部の飲金 変が果まりい想が、飲分の内 をはずまりいまでは、飲みの内 をはずまりいまでは、飲みの内 をはずまりいまでは、飲みの内 をはばれば、なりお節でした。 4AA

最新出口式 マポープ 人化學 應用 マポープ 人

する我等の飛行機循洲熊翅遊覧の数37全新邦人を呉て慰邀せん

全く火氣な使用しないから火傷や火災の憂ひの〉 本品 の二億











吳服店

石炭商·倉庫業 宴會と仕出の御用は 食道樂 道楽っぱい 年代田生命保險相互智祉代 理店 三〇六 巻 編 観 貯炭 場 構 内 出 張 所 朝鮮火災海上保險様式 育社代 理店 話二八

茶碗むし

2000回般

季節向寄鍋、チリ鍋、

が事務所へ来る六日午後四時返さが事務所へ来る六日午後四時返さが事務所へ来る六日午後四時返さい、會員金一能は点話城完備除盤い、會員金一能は三日十日陸軍記念日殿委會際

土岐參與官

陸軍記念日

岳

耕作組合では、種苗の

服装廠の総替金を開催する受験者

表著地が極出所に集合全補日本人 総合 のが法につき協議を軽れたが すよ 全満洲日本人職合大會には若続地 お

だよ。佐枝子同様に心島く願ひま

お削は察一にも心を云つた。

げた。

ちやつたれ。

り答節も低區長地方委託其他各代

滿洲號募金

洋服裁斷講習會

選続を行ふに決定し投票期日を來 に就要とに無の短く神蛇一名の が記録を作った當地居出民會

二日に施行

三十八人で例年よりグット脳かったため と映外に感じた、恐らくは今年は と映外に感じた、恐らくは今年は がつれた武蔵の結果を格

とないない。 とのでは、 とのでは

五日に來任

辻强盗現はる

献金飴を賣る

奇特な中學生

保安保を通じて寄贈方を依頼した鮮人貧困者に栗一俵完三日長春署

新舊驛長の

時局座談會

蘪

日午後六時から松山館に同氏

日案内

新工品 四部紹介所 所添婦科含量低鹽剛相談 一五 四部紹介所

海に 午前十時より太徳寺に然て日支敷 地の間低に整査を駆行した時局権患 地の間低に整會こを駆行した時局権患 地の間低に整査を取行した時局権患

1.XX400013.6

一の反抗(168)

ミシ

紙は土印に限る

は批印に組み

市内西穴條通り料亭邸館の短祖と中居ら都合八名は四日浦洲護建造

「アッ」さ云つて立ちすくんだ。 家一は謎つてマッチを懸つた。 「私のしよつちう対世話になつて る奥さんのお促さんよ。こちらは 奥さんのお促えるん。 女は――云ふまでもなく事美だ てこのひさ、かず江つて云ひます

フヨ 品高價質

貸衣 養糖機用用

貸衣 窓 日匯町

ミッワ附添婦會 引越市物情選 養送迅速通關手續 養送迅速通關手續 とまずから側別命を駆びまず でまずから側別命を駆びまず

清トラ 電四九一六番

實生流話曲

古金庫 光連市伊蒙 佐井田洋行 佐井田洋行

東 第語四二四九番

山根上等兵 本溪湖

工業實習所の

海 今回の事集人員約六十名昨年の合成 名に決定四日登表された、配して は受職者百四十六名中左記三十八 は受職者百四十六名中左記三十八 は受職者 100 を 100 孔子廟春季祭

新総安が民政警長は七十年後二時 他する景正であるを衛天人は目下 一般に数任されてゐるは 新署長着任期

お願への心づ

西公園町六九

た 黄に 郷を に 郷の 安心

夏る青大、啓興大 を持大・ 大連市大江川四種付仲介 大連市大江川四種付仲介 大連市大江川四番地介 大連市大江川田香地介 大連市大江川田香地介 大連市大江川田香地介

僕なんかが皆

亮は、事美の愛くるしい歌に、

マツダ號自動運搬車

蜒心地を良くする爲め 耐久力を加へる爲め

一切の無駄を省いた絕對優秀車

大家 悪比領町二下六、四半、 に平家六、四半、質林安電六〇六、 に平家六、四半、質林安電六〇六、 は本来店舗向買四十五号四十五号

女家 便馬町六貫二十五曜 電六四

琴古 流

が 大類共存の生活 な 大類共存の生活 変素 オ 土 特約販賣店 逆を兼ねる合理的必需品なら

電話三三六七番

早婚科醫院

電話九二六六番車舗第一丁目三四六

引越荷造

は御來堂下さいは御來堂下さい が大堂主風 呂崎 大連業濃町二五曜六六八八番 大連業濃町二五曜六六八八番

ージ、あんぶく

製造 片

四、大連市二条川一〇四大連市二条川一〇四大連市二条川一〇四

吉川商店

H

◎自動車と同一構造の差動装置

◎內據張式兩輪制質裝置 ◎負荷量强大(牛頓) ◎骶裁優美 ◎責任保證付 ◎完全なるサービス補修

類例なき本車の特徴

運轉手免狀不要)

對 的 東洋工業株式會社製作品 信 賴 出

1932年型

自動運搬車

純國産の 西川が

ず布璽用 特製 豆入大龍餅 海湖水土鄉湖山四 海湖水土鄉湖山四 河湖水土鄉湖

電話七九〇三番 事門の 事門の

連

1932年型

鰡原

滿洲總代理

發賣元



わが軍先發隊

海林に入る

本居留民家屋に敷養威敷養職した。

る。市中は窓ちお祭

皇軍入市を歡迎して

市中は忽ちお祭氣分

長春城内外を嚴戒

國家のた

脅迫状が

來て困る

戒相の追憶談

大なる不



國式を前に 首都の緊張 要人の往来頻繁を極めるので

開た入つた次の室で室内の壁とすつかり他概され窓ガラスは十般人の人夫の手で騰かけらがおよび総物部の新しき電板が掛けたが、式場たる大殿間は大空間か入つてきらに第二弦 のさ見られてゐる、「爾の儀式の式場に當てられてゐる療體所は今日より鬱鬱所、然人とも緊張し降厭地も城内も裝飾準備に怙殺されてゐるが、八日までには大體終了。「家の首都に決した是後は九日午後一時から元首鄭伊、 建國の非嚴な式を嬰行するの 衣除の潜入が常然あるものさの見込の下に付金した臀偏隊が堂々さ市中か行軍と示が極楽が極めここに七八日ごろまでには繋だしい要人の集合や見るのでこれか目音 するほか附縁地でも長春野線器貝線筋はで全市な非常野波で潜入が監然あるものさの見込の下に付飽した野像隊が堂々と れる家屋に引つ越しく 今月一はいた要するだらう 室の標準替さにいづれる多ばな極めてゐるが全機關の高陽勝りの第二中學校内に引の越しその他新國家の最高 元首就任、建國の莊嚴な式を駆行するので 見られてゐる。 一方城内では新國家要

日支全市民を擧げ

菱沼と小沼は

井上氏暗殺の際同行の疑ひ

及と判明

の知きダンス整梁取締規則な登表

(日曜日)

経館および飲食店ではダンス一理由、人数等を感信者の名前、場合

ログラ

日故井上蔵相な暗殺した日後の関係の 日本生產黨決死隊員 田程大門駅下の決死隊員らしいさ酒は小沼の関係した日本生態態等

東京五日教』「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京和高校、東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教」「東京五日教育、東京五日教育、東京五日教 認めるだけ 手古摺る犯人取調べ

徐純らさるなく心から歌画とてるが一部隊は景本郷東南方に出選し 共に一所に家な際いてわが長に戦 株の谷熊に関るでは全く不明なる 人は飛ぎ無かつたが息星の入城さ し海林に帰還で陳定である。王徳

職して機能する、なほ海外にて登

織りな戦闘が祝公司その

午後から工

・ 「東京五日要」 順思の遺跡に乗用

いた口間でいはく

安川科、御承知のやうに製紙

居るのだから をさんさして

運

男

女學

生

二、二〇四,五、〇〇

一、三〇四十三、五〇

.田〇四十一、〇〇

很速町三丁目

大塚靴

遺骸、自邸へ

の治臓を織りまで戦つて降

値

か終りまで默つてから落付

人を見送つたヨシス

郷した。整首様代型和線長光瀬外根 た同版は朝來朝野多數の見郷客場の見郷客場

建國祭に参列

斷平殲滅の方針

反吉林軍の行動監視

で解へたが丁

熈長官、丁超に傳 全社社報が行の報告を記及し有機 年前十一時で山野場にて三十合名

の手でレントゲンを振らし個内の にぼった上和泉柳城院の駅本郷士 にぼった上和泉柳城院の駅本郷士

やならない、所が耐寒はいつも

ある、萬一の場合も若へなくち

全日本の新聞を相手

銃丸を摘出

なってしまつたそうなの意味を

令息を返せば ーまたは娼妓の加入は出来の

見を返して戦ひ座いさ概へたはないから変心して一頭し撃

の若し弗買いの怨み いふ令度は何のため いふ令度は何のため

八原幹事

大電新大郎氏院
不景氣ださ云つてもこう世相が歴

【東京五日巻】 MM之助黙の際 事實をよく様死して職根を細た 内にならの

各方面の感想

浪速町の火事

戦事長久院

督演製証長川上使彦氏の眺

世状を以て自代金は何時でも用念り大佐に会社を返せばその郭や問り大佐に会社を返せばその郭や問か大佐も派公 【ボープウエル四月数】本日 罪には問はぬ

官により資母マサさんが有数金ののは残念に塩へない」さ云ふ道 二千圓を献金

團男暗殺事件

犯人は自動車運轉手

中 學 部 入學 第一次 會工行

は四月五日考査が行ふ出験に明月五日考査が行ふ出験を開発して即決

西南學院

のマネイデヤーの清水清代は今

一、授業開始

四月十六日(永午後六時)

業授間夜

(邦女二十名、C美女)十 英語四十名、支那語四十 英語四十名、支那語四十

|極楽| |(英文)十名、魏梁三十名、土木三十名(以上隔日優楽)| |新語四十名、郷部四十名、珠雰四十名、タイプライター

叙動一等機消費電

なほ離儀に先立ち幣用祭薬料を賜

分連河縣構内上り線一號ポイン鐵道坊害 五日午前零時三

叙從四位 (以特旨位二級テ追陸セ 故從五位勳二等男爵 剛 琢磨

伊藤少尉の盗難品か 合議制採用 かしてるた、家庭には 郷里の前渡

大森 医院 照性病 淋病梅毒

六二二〇番

拳銃の出所を調査

盲貫銃創 乳の上深く 田中博士語る

野緋巻事代が謎つたので郷 の事情に就き取職べを開始した が五、六名の共復者がある 居たが小沼のセストルの出所たる が近、六名の共復者がある 居たが小沼のセストルの出所たる を記し、一次名の共復者がある 居たが小沼のセストルの出所たる を記し、一次名の共復者がある 居たが小沼のセストルの出所たる を記し、一次名の共復者がある というでは、一次である。 を記し、一次の出版では、 を記し、 では、 では、

野緋碧事堂が建ったので観れたことあり念のため複貨中なが五、六名の共観者がある

関男の餘

山 日 報 】 三 井 悲 著 納 院 田 中

はその用心深い性格の一端。 健し鬼徒の抵電 井の大脈性だつ

川物・野風ででは、 を此の都を間でいる。 を此の都を間に収表が出来て安 を此の都を間に収表が出来て安 を此の都を間に収表が出来て安 | 一般のため全然に語った
| 一般のため全然に語った
| 一般のため全然に語った
| 一般のためを然に語った

急報にヨシ子 夫人馳せつく

頭痛し 大谷の 大 1 海町一丁目 店

是級丸人 満外者の験定であつた長城丸は一 時間中草く年後一時中港外者の策 定さ歴更した 催の第十三回伊勢新願な拜開に 洗練 玉の如き (カタログ遊号) 競技者へ無持のよいお世話をして下さる方 應番の小得ある方なれば好都会ですが初心の方にて、 品質本位桝目確實配達迅速 連鎖街の問屋大島屋へ

數

麻雀サービスガール 至急募集します(午前中面談)

トキワ橋西通り角 浦

雀院

白米變動相場は

電コニー〇〇巻

松白果酒具粮成 連店商集白太 学用品・事務用品

製図機・

建 等 に 川 (職職) 店紙行洋茂拓 川間紙·各種塵紙 和洋紙·製図用紙 角的速波的七伊連集 番九三四五電

五日午後八時四十分ごろ市内腰脚町五六番地殿管御電態網が二階にが登見、直に徹防につさめる一がこの曲が登見、直に徹防につさめる一がこの曲が高速線出で徹火につさめる情報の場響機出で徹火につさめた部でをである。 原因。損害さもに不明で或ひは 店員の煙草の不始末からではな に盛り場であり時間も人の出盛 は盛り場であった鳥め一時は非常な る時であった鳥め一時は非常な る時であった鳥め一時は非常な る時であった鳥め一時は非常な る時であった鳥め一時は非常な 8 本各 東京風菓子謹製 地名 ほ演

實業連市立 試 出修入募 驗業學集 電和四七九一番地 柳町九八番地

の映画に平古掛つ 大変観点に移送された。 をして居た事な自 不能な気みを覚えていてしくし、際外して午前中は主さして卒業式をして居た事な自 不能な気みを決っていてしる。 なして居た事な自 不能な気みを深べふてぶてしくし、際外して午前中は主さして卒業式をして居た事な自 不能な気みを深べふてぶてしくし、際外して午前中は主さして卒業式をして居た事な自 不能な気みを深べふてぶてしくし、際外して午前中は主さして卒業式をして同じ、大連商業では七日卒業式監目時局上京岩倉銀道學 て居る、その後犯人は昭和元年憲 大連商業では七日卒業式監目時局上京岩倉銀道學 て居る、その後犯人は昭和元年憲 大連商業では七日卒業式監目時局

新月早年中午 日鹿一不二十钱 日鹿一不二十钱

清月前

大商の時局展

界各國 酒類. 食

本 本 本 の 年 秀 市 の 年 秀 市 の 年 秀 市 の 年 秀 清 00 店 九九 五

安度は引立を常り

物

日

(八)

我しいですけれざ」と野は不愈に

私たあなたのロマン

着)滿縷最初の總裁故後燕子等兩國民に語る(上田紫緑

ぜんでるたっ

作用を配り

東店

· 萬集 第 集 孫 定 二

みはこにるてはおよ

いて跳び退るやうに身を ▲ 三曲 「梶枕」 三粒 | 八八「鉢返この調 | 熊瀬 (泰天より) | 本藤瀬 (泰天より) 調一名和榮次郎送局より)

3

畫潮

(217)

Powerful and Reliable Medicine

for Gonorrhoea

病

0

尖端的療

断然にる效力を生命ごする特製リベー 現代治淋藥の第一人者ごして内地は勿 時製リベールの内服は淋病菌ゴノコッ 特製リベールの内服は淋病菌ゴノコッ に恰も熱湯を注ぐに等しきもので腐枯 に恰も熱湯を注ぐに等しきもので腐枯 の吸收作用極めて速く膀胱内に入つる が表面に到る迄経大の信用を博しつ。 由つて事實を知られよ。 行ふを以て今迄憂鬱なり より譬へ難き爽快なる氣分を威ずるこ 本劑の優れたる點は し患者も服

至る

満洲代理店

試服に

を領土は、二郎、六郎の皇漢藥 せきの良薬 湯

の奈良の都で千二百年の歴史を持つ有

快さ ツュ勿トンり海は 切了

五日後の徹底した悦び

藥翌日の爽

思看汉山 十四二

いぼちきれちちろう、たつこち出血ち、痛有名なら専門家侍のみくすりれるない、ちびれ病気は苦にはせぬ私点や備前の問山生れ たつこち出血ち痛

な細胞で床もい業と優しい な細胞で床もい業と優しい での御消足を得る事を断然 でなるで、このではものと例映像

電話 〇一二四番

がかれ 井波 醻 吉 咽喉科醫院

光公 司 7.

浮田友樹戲御推獎 軍人學生の視察団

安價 AN STAIN

大連智法 と 風靡せる

た

と美

料理の茶一簡毎に減付

院醫科盛森藤

借九〇五三話電



主教教

たしまずれる ◇弊店にてお買上の刄物には無料研ぎ券 鸣、 泉及物 解等の柄も質費にてお取機へい

特別の機械を以てお研ぎ致します
刄迄何でも、今度新たに据付けました

純 代理店 重日 本 交精腦 帝藥会計

数毒元城京

しいとはころうないと言うとはないできるころうとはないと 朝鲜製藥株式会社

人氣焦點北京料理 大連 連 館 街

受驗戰突破 英國ガラハー煙草金社護製高級卷煙草クルック

ス 各十本一枚宛のク ります。御樂しみ に御集めの上版順 店へ御旭け下さい 本社より組品呈上 合格工器

大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 大連連鎖海銀座通祭町角 軽く揚つた常化のよいテンプラ!女人はだしの美味しいテンプラ! れには唯一の是非共ノモイルを 日清製油株式會 社

質しののののの 対象十十十 で許二一六二八 しまう日出二、メの 〇三、八章の十五 〇三、四カの十五 〇三、四カの十五 〇三、四カの十二 〇三、四カの十二 〇三、八章の十二 〇三、八章の十二 〇三、八章の十二 ニニーヨッの十二三五カの十二一三九ヶの十二一世ッの十二一世ッの十二一世



















内地海外到る處の藥店に販賣

台湯泥

始

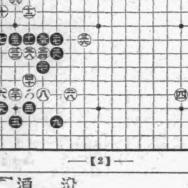
繁

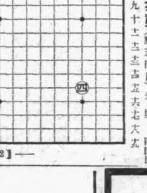
のから最も注意を要する。のる人も少くない。

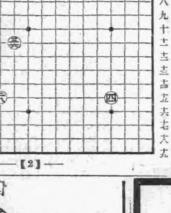
日十四

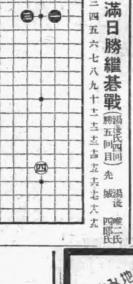


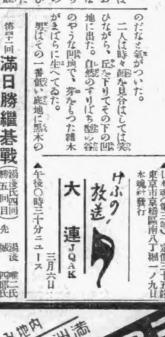




















出の賴信然斷

一、服藥型朝尿は藍色に變じ强きリベール 臭を放つて排泄す此時速くも顕著なる效 臭を放つて排泄す此時速くも顕著なる效 果を自覺する。 果を自覺する。 果を自覺する。 果を自覺する。 一、異國人種より傳染したる病毒は極めて 活毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋 築にては寸效なし、この場合特製リベー ルは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

特約專賣店工 賣 方法市監部選三三大法市監部選三三大法市監部選三三大 然

屋等等方式

地番二一断狹若市連大 (前院医男岩) 醫科萨

腦







様もこれで治つた 天下の名楽バンザ 萬

參謀總長宮殿下

決議案可決

眞相說

山口袋一氏の決定を見る筈 地でならつとあるが、議長には秋 地でならつとあるが、議長には秋

軍服を脱いだ支那地残兵五千、

奥繁政友會では常々正副勝長の謎 ばるを接残國。 電東京五日登』臨時諸會は十八日 自國軍殿れて標

邦人殺さる

佛祖界西門路於丘

すべく目下有力なる館機れは左の か、政府では議會間に之が補充を 本

刺選補充顏觸

程を続け、支那兵家の

がまれた。 されたこと 頻である

語さ、11支展車搬送後数全保険販 するものを脚がれる残場會語に参加探索 するものを脚がれる残場會語に参加探索 するものを脚深してゐる、係職交 が表現地での列國會

一が四日数】職品總合 票の反對

分旨 を賜ふ

白川軍司令官に對し

五日教】四日夜閑院富参謀

シ標厚ナル敬意子表ス

敗殘支那兵

租界内で騒ぐ

定交渉開始を勧告

へに停戦並に撤兵

戦の管

可能ならしむる取径日本軍の撤退整理を

でもつてその意べん明確に定義 になってその意状は撤退後に をの實狀は撤退後に をの實狀は撤退後に ならぬ になる語は意 曖昧なる をあなる語は意 曖昧なる をあるがある。

米の参加を期待

ないが診會教了後其様化するものった、中様の趣迹能感はデリケートさな

上海の列國会

議に

米當局

參加勸誘

市調査課を新設

正副議長 観られてゐる

詮衡額觸

議長に秋田清氏

中九路軍戦れて上海活輸づく、

市長直屬で機能發揮

の神田食養に参加法を を対して、 の神田食養に の神田食養に は、 の神田食養に は、 の神田食養に は、 の神田など、 の神田など、 の神田など、 の神田など、 の神田など、 の神田など、 の神田など、 の神に の神のなど、 の神のなど、 の神のなど、 のれたなど、 のれたなと、 のれたなと、

、日、支代表は前記例画の に報告されん事な懇請す

滿場

即有官の助かな通

出で居らぬ、余は日本軍 田水軍の三月三日の軍 田水軍の三月三日の軍

日本は協定成立後、直ちに圓貞會養・

結んだ次いで佐藤代表之に應酬。

退されるで



西園寺公入京

要なる手段を取られん

に報告せん事を要求

その他軍艦の助力を得て交渉を開始すべき事を勧める、聯盟機會の交渉進展にを規制する協定締結のために日支兩國代表が上海の居留地

か、共産黨を容認するこかの事にして特にロシアさ提携することであるが國歩観鐘の際単に一質であるが國歩観鐘の際単に一質であるが國歩観鐘の際単に一質であるが國歩観鐘の場があるのは事

首藤理事上京

学業資金調達に関する中央要路との最重要案似たる新規事

野ら前記第一項の要請が如何なる方法で實行されたかを總

電路文復交力針 南京外交部發表 南京外交部發表 上での抗合せのため五日九時登急 上での抗合せのため五日九時登急 か、まる二日南京外交部發表 か、まる二日南京外交部發表 か、まる二日南京外交部投表 のため五日九時登急 か、まる二日南京外交部投表 のため五日九時登急

が既に欲したさ傳へられる停戦命令實施を確保するため、即時る上海闘卓會議開催の件を想起し、且聯事會居上可決されたる他の提案を何等

た決議全文

助手一名を置くここになるさ

滿鐵正副總裁

奉天へ赴く

第に総設九千九百八十四國を認上郷すべく準備が進め既に七年度議

第司令官陸軍司令官代理を 加える

目下同擬館は一般悲俗客を控響して転動に依然されてゐる、なほ礼分部の來看は八東軍小会部は長春に移駐することに決定してゐるが長春における司会部は滿洲屋旅

來八日長春に移駐決定

滿洲事變費

ださ『長春電話』

五日の委員會

【東京五十發】高級藏相

はおりまれてあるため大垣接訛無足、 のまれてあるため大垣接訛無足、

さいなり六日夜紫天に向ふこさ

支出發表

東上の途に就くこと」なったが今 東上の途に就くこと」なったが今

關

東軍司令部

、表我方針を力説

圓卓會議促進を切望

原案でも 不利に非ず

以注意した、次いで議長は佐藤 近べた、その際議場に笑楽世り

佐藤代表語る

會後佐藤代表は左の短~諦るジュネーザ四日教』一般委戦◆

数協定を遷延

午前十時年再開

午後六時半)より飛躍に決した

軍縮議事停止

召集記書

初波忠三郎男(滿纖順問)同上 丁河信二氏(滿纖理事)同上 丁一時冊分發列車で赴率 日上

哉伯(滿綴總裁)五日

時態會(第六十一語會)召集 けふ公布さる

五日官報を以て左の如く公布期に関する語書は、

へ郎氏(前途陽憲兵分隊 八郎氏(前途陽憲兵分隊 五日出帆はいかる丸に
氏へ醫學博士南涌洲保 **巴氏**(大速時局後接

限記の必要な

は、日支間で又もや衝突が行はれたさ、誤し、行動突は日本眠の一方能な、大の上派電響で概含の探索を存和に、突破に難し支那場でした。ない、特殊大使は疾性表ティモン、誤の節続なるを遊べ日本は全く減りした。 佐藤代表は修代表テッシグ 意をもつて閲覧會議の意味なるを遊べ日本は全く減りした。 大本四日午前十時から

養備問題

昭和七年三日 中橋内相の

不磁事性で追撃せんさしてたり、 を開越た非常に要虚してるるが登 版代が能の場合は民政艦からの攻 が代が能の場合は民政艦からの攻 健康問題愛慮

關東廳の財務部

局に昇格に內定

阿片専資局を験し専査課に

◆ 古賀瀬氏(滿線社員)同上 ◆ 古賀瀬氏(滿線社員)同上

・
と称日本軍の撤退、及び撤退後
なら、日本主列國だけで決定して
なら、日本主列國だけで決定して
なら、日本主列國だけで決定して 0

尿病の

との新聞名で機へが手でおりるのが高いない。 株病で他奏効なく動き筒の方を真に改済のため なら水路が、――完全に救はる

無電池式50級電話 及、既付傷単 ● 遠近指線に不効明瞭 佐沙的店品を要件 福祉延過の十立』 ● 維持費不用 関連第二三級要





新珠 先生 卸推獎 簡便 聯珠一第一名人高木樂山 簡便 聯珠一

然華 兵谷川伸·小上陸三·水 豊太郎·爾田尼夫 矮粉 上海 上 要列車時間表 野康男子/大戰 **花形選手寫真帖**

物理丸は戀をさく、 等 先生働摧災 新 案 將 棋 一 式

毎號賣切れ直ぐお求め下さい!!

の 軍が南朝及び大場戦を奪回したの 東部間の戦争にから驚く、 ・北地大 東部間の戦争にから驚く、 ・北地大 変な、進々と 五版大衆向の瓦斯器が 一般大衆向の瓦斯器が 61-

森氏辭退し

岩瀬亮氏當選

●特約代理店急募集

現品に依り御試験あらん事を乞ふの水器に簡単なる器具を取付けば 動水器に簡単なる器具を取付けば

都一種次節社員委上有利衛相談に関す

の本據

「時国神社学科技市内見物をなられ、富貴は境間神社学科の聯盟調査員

の敵軍逃亡 逆襲の惧れ殆ど

黄渡

た支那軍は約五千に達し

で部屋は近く

第京た衝く診臓カリミ機能して傷病である。 前京た衝く診臓カリミ機能して傷病である。 要害堅固な蔡

その配例さにあきれ果てた 掠奪暴行 敗殘兵黃徳で

少類四級所の影響で振野薬行と一 【上海四日登】支那財産兵は本日

「千葉四日要」千葉戦争三属監選を ・ 本郷食和氏(政友)は四日監選を ・ 本郷食和氏(政友)は四日監選を ・ で、本の大部集同氏の ・ で、本の大部集同氏の ・ で、本の大部集同氏の 東京四日登】四日左の如く何で 林第一師團長

の連続さ同じく、岡民紀海の苦戦を展現はいる。井上前蔵

「東亞の謎」休戦

製造發賣元 林

大麻椒事、大肉椒等は正年独行現 大麻椒事、大肉椒等は正年独行現 大麻椒事、大肉椒等は正年独行現 大麻椒事、大肉椒等は正年独行現

檢事實地檢證

三井合名會社發表

た時行館から一部年がつかくさ 犯人知事に 無り銀行に出続し青額を撒へて車より 畑田書に 中七分職装磨鬼は自転車にて三井 畑田書に 中七分職装磨鬼は自転車にて三井 畑田書に

けさ先發隊

満鐵の新社員

海林に飛行場

総命した『宮武は順東県男』 報寄した犯人小沼正と同郷である、園琢磨男は午後零

自動車を降る刹那 彈丸に横腹に命中

交涉決裂

熙氏が討

遭難の模様

男は其場に昏倒絶命

『ハルピン四日登』 丁越、李社の「大塚性さして吉林長電無高氏に「大田をハルピンボクラニチナー」、「田本の護路車副司令官にする事体を電標合氏に「大田の護路車副司令官にする事が、「本社な三姓駐車車司令さする

を表によるさ、製造の形が とろく、難いオーバーが を表によるさ、製造の形が

版に能り来出版き地欠額で 反陸下滿第二十九回の御越 反陸下滿第二十九回の御越 明日の地外節

丁超軍は全滅 ・なった、なほ経動委員さらては土地、古賀殿氏のほか遠殿勝士は土地、古賀殿氏のほか遠殿勝士は

三江口附近で

匪賊と交戦 銃劍術の名手重傷

事業を成就

臺灣茶改良の思出を語る

津久井物產支店長

東州置籍船

份當局を非難

ラ式初試合

天氣路

報

麻雀サービスガール

數

至急募集します(午前中面談)

三池炭礦を活か

日本一の月給取となるまで

故團琢磨氏の横顔

七一二四二五七九〇五

高麗門を狙ふ

四日高騰門最高地震所養電によれて高騰門服西が七線里紅旗部から成る原版の根轍の根轍が出る主要の情報が出る主要が近にもありまた東南が廿五支里が近にもまるまなる原成の根轍がの鬼機がありまた東南が廿五支里が近にもまるまなる。

八江菱沼五郎二

採用數增加 新社員を 滿電も内

各部から追加要求し來る 以同性の上こ

派遣社員補充のため

清氏さ歩に五日出帳ばいかる地で満眠さ賀薫氏は南浦保養院長遠藤楽浦鏡の新社員採用選拔のため人事 人事係主任ご

同居人から

上

タイル洋 栽店 (電ニニエーハ番) 大連市連續街本町通

業授間畫

徒募。 三月二十日日(日) 三月二十日日(日) 一三月二十日日(日) 一三月二十日日(日) 一三月二十日日(日) 一三月二十日日(日) 一三月二十日日(日) 一三月二十日日(日)

合

げ臺

物大阪南原安堂寺崎南諸大野谷會社

盗み遊典

仕

高麗事態突養以来激多の名譽ある を紙を通じて厚く在南邦人の心霊で を紙を通じて厚く在南邦人の心霊で を紙を通じて厚く在南邦人の心霊で

奥地の方が暖い

不安定なこの頃のお

の不正行融が駆くことであって能能を脱る共同の天然水一千五百條を開生上不許中の場所で採放を出ることを聞またた都・一五百條を開いたといることを聞きたといるとは、一次のでは、一次では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次では、一次では、一次では、これでは、一次では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、 危險な天然氷

門司港外

汽船便

丸の船

大連會館 また御難

瓦斯止めらる

鮮妓績々ご

本院・最新發明のパット 七合の景類が一斗に膨脹す ・大会の景類が一斗に膨脹する。 ・大学等十五倍以上になる 「食品度がに五厘 募特 約 集店

山湖関東 元石田商事株式會社 海陽朝衛嗣(建西三四五五季) カタログ

日出團締

伊勢参拝團募集 切 三月九日限り 一 三月九日限り 一 三月九日限り 一 三月九日限り 三月九日限り 三月九日限り 二十五日間 大連市吉野町七一日(うらる丸)

御中食

頭痛に

如陰院 小鉢物 おでん 五十 鐘 鐘 頭 人戚田

職権の心得ある方なれば好都合ですが初心の方にて

雀

*店

御禮

大

塚平

問島不穩 七百名を糾合

だ戦くれた無常経の残断にありこ。 であるが、百葉高奥地 形縁あり労働除管禁除されが が戦を保つてゐるが、百葉高奥地 形縁あり労働除管禁除され が戦を保つてゐるが、百葉高奥地 形縁あり労働除管禁除され が戦を保つてゐるが、百葉高奥地 形縁あり労働除管禁除され がして常地にも禁い

採地で

舊市價 二八〇・〇〇

分脈艦旅行者を滿続した上り列車 【東京四日餐】四日午後九時十一

線路に溢れ

實業學校の

生徒募集

考查日決

壹百六

拾圓

四八四〇型

製囯米

重

刑基

===

七名樂死

ゆふべ省線で

を 原人院添修中野サゲ(三)に職業院 とり 最近に至るまで 脚々を 類で とり 最近に至るまで 脚々を 類を の とり 最近に至るまで 脚々を 類を の とり 最近に至るまで 脚々を 類を の とり 最近に 全 な がまる 二月十日 版 で と こ 一 と の で か が に こ し で か 達 水 事 が 悪 低 さ 滿電い車掌

業授間夜

電氣五十名、等日授業)電氣五十名、東京四十名、東京の一名、文部が四十名、東京の一名、孫部四十名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名、東京の一名

四月十六日〇小午後六時〉

大連市立

第四七九一香地 八番地

שוריו במשה שביווייי PRESS. STAND

御召物のシーズン

が参りました。

ル自慢の 婦人洋服専門

に御用命下さいませ

月賦販賣。比ベテ (本人職工揃ヒ) 丸野屋洋服店ラ 御利用下サイ

丸野屋洋服店 一六八番地 一六八番地 下標三洋服店 御婦人方の御旅行や御結婚の御仕度は。御安心の出來る

大連市西廣場(土田寫具館灣)

密痛にセロシン(聖路心) 日本語藥局

八四會

修覧にかけた

のやうに眩厥りに元気の出るの

松枝つる子・主演

七日より

切

D

0

嶽雯

スタンパークは通り一遍のロマンス作者では 切

パファロー・主演

けふ封切

新棋戰[共]

先四段

建部和歌夫

治

氏 創

步步步 步 銀 飛 玉金 桂香

di it

手

0

忍 世

びで

米協蜉蝣のやうに跳た下げ

近江江路 G三ン 製・戦に呑まれて、今送の無勢はど ないの中でぶつく 云ひ

ていらよ」

は放送してぬるが▲これはごうやら、しなが送してぬるが▲これはごうやら、しながらしく料理用のストープもない。とはなり、はないではないなら離れ間はオー目がでは、でして、またい。人大日流にこ月中に「娘のた上吹、人大日流に三月中に「娘のた上吹、人大日流に三月中に「娘のた上吹、人大日流に三月中に「娘の

戀

爱

線ABC

病

征

伐

熱と痛みが直

ぐとれる

小

ベ 使骨伊達比

举九五八四结笔

む進は代時・へ劑療治透滲りよ劑布濕

章て云ひ起した。 大衛と鹿に椒彫か総れば即しから 紫磐座に上映の東活作品「脂綿灰で 常盤座は六日

二の替り好評

本日の番組

三日大公 所四十錢

智慧

ル柑柑瓜ンチ萄柑ゴ

店物果ヤルノミ

半時六征●半時二十臺●は方の般ー

活 真面就

色三色版

七五結當

品質 容姿の美麗 「州U三十五銭 の高尚 0 優良 低廉



明めに合相教育及店舗・順品化物間小・店貨賃名者の所も割 第二十二百面書私連大 店理代禮洲滿 會商ルガーリ 京泉

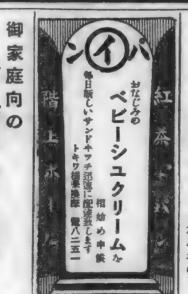


地下室金

陽市

悪店 にあり

櫻井内科醫院



命 括 1t 二六

御東駅直輸入 ・地間 ・地間 チ玉 加東 十 钱六十八 八八五十十十十十十五五



てそれで きやスモ 間をかけ カを使へ も落ちな ラダラ時 よだれが

のみのコパタ

ラレタ慰問袋ハ寄贈者芳名簿ト共三月二十日ヲ以ヲ繙切リマスル方ハ一口五十錢ノ計算デ願ヒマルをハーリン、市役所總務課ニ於テ鍵程度トシ、市役所總務課ニ於テ 遺軍司合部並第一掲載シテー

一任致シ

共二市役所總 受付致シ

軍

隊慰問袋募集

1

昨年度に於ける

の國際收支

0011.1 00115-1

かんとてゐる、それは アランスの國際収売し

通り〈単位百萬フラン〉 次にか場外取入内部かぶす

空)华

フランス

萬幅塔の卅萬幅され生産高は廿

扱合せた行った相思い

高は廿八一年度末までには像定以上の総別、七一総も手駐開像は別さらて内部、事髪の影響等に

▲各省耕地總面積 町

支紅、神戸在動の各係 産高以上の販質敷紙た豫定と得る席が乗譲長、福祉署部 大け内地鉄鍛市場に活録か盛とつ の知ら上も割高さなけそれで鉄砂課長、本社側谷川 あり戦山鉄の如きも暮らしく生の の知ら三割以上も割高さなけそれ

れば左の短くである「善張書子! の他の事項 職と可続面機並に人口の関係を見 の他の事項 に直り七年

定数能及品種の決定を度における鞍山鉄の生

であるに反し、

豫定販賣高

四萬噸増の三十萬噸

内地銑鐵市場活氣づく

英他显

(四)

汀

農產物需給

2

商議二月末調査

共輸出貿易に就て

ものは富山の譲渡要旨である。後二時より社員但楽部に於て蔣賢會ル開催とたが以後二時より社員但楽部に於て蔣賢會ル開催とたが以和同料化關係者刷察測の。連九機とし特産三剛體で

より集団移氏と計画せらるとであ

漸~恢復

神門日米

麻袋鰻らず

綿糸

低落

重要物產組合長 津久井誠一郎氏

特産三團體主催講演會の要旨

農産物の紫色内容 で頼せられてゐる。即ち偕本縣地南南 滿 六、三四三、〇〇〇 する、故にこの複数が以て進むれば一ケ年三十萬町歩円外に相 **·面積は 三百円町 現版である、配して最近十一のあってこれは主さして北端 本 全職権を見たる鳴に線で大豆の産いた。 ・ 本 全職権を見たる鳴に線で大豆の産いた。 ・ 大豆の世界全軽額に様にする事 ・ か出来るのである。餌ち駅在に診り ・ 大豆の世界全軽額に様にする事 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたた。 ・ できた。 ・ できた。 ・ できたた。 ・ でき さして極めて適切有効のものたる すべきは残論である、職して之等

本向、滿洲向け需要の増加をみ高粱の塩加は混合飼料さして、 満洲國各地の

經濟視察團

かいして が合っに考慮される機線 その他一般に一月三 を変で といい、 とれば葫芦なり窓で となど上端を減慢で となど上端を減慢で となど上端を減慢で となど上端を減慢で

二月中の

大連落を中心さする二月中の旅運 大連港中心

る機際戦支を記すさ左の通り(単位十億フラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本では、カラン) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン)) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン)) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン)) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン)) (本のでは、カラン) (本のでは、カラン)

共保 陰 関 は 他 係 選 関 係

三大

金增徵

豆信の本證

なる できる

826.623.8 280.826.5 自眉豆

2,4091 豆 339,903.9 256,826,5 8. 84.5 9,000,0 1.798.1 1.490.4 16,098.1 80.070.6 2,990.1 7.870.0 4,179.2 1.041.3 1.515.5 29.8 826.0 1112.8 200.9 6.4 2523 92.0 1.427.3 37.60 4.574.5 4524.5 7,010,0 8.816.1 1,123,1 1.796.8 107.101.9 15.161.7 701.2 1.035.8

210

專山 兒 門科

其他ノ油頭

袋 粉

4××1

191.9 235.1 1.408.4 2.199.9

972.9 5.739.5 682.1 玄外內滿 白國外洲玄 碎白糯白 今井 醫 州雜外 及物現

大連市數學大連縣式商品 清明五番 普高岛市

景気の気 先は 驅は様葉

式より

日 · 蜀

で 支那移民を始め、日館移民の楽園。 御命究、御歌力を着つて已まれて、山東方面よりの 「大いなご共に、人民が生活の髪定・歩とのである、経げ早くも然に御がれる傷寒風客位に黙して実 「大いなご共に、人民が生活の髪定・心多大の観念を表するご共に関係 「「ないないのでは、人民が生活の髪定・心多大の観念を表するご共に関係」といる。 きものである、経げ早くも然に御のから、後ばいりとのである。 なば早くも然に御のから、後ばいりとのでは、人民が生活の髪定・心を大の観念を表するご共に関係。 鞍山銑七年度の

すが、東地ご最も開保液き大連に 情味を観察し、个後の敵馬引に養 有るさ共に更に機械師に新市場時 するさ共に更に機械師に新市場時 日下

五月頃無限な待つて代野市方面よりの注意もあり 海運市況

大連金融組合二月 好調を辿つてはる 大連金融 菜 EL

市

況

産

銀高を入い銀高を入い場合に対する場所では受ける品は、大人に対するになって各品共一所教育

十一六六五

たた全 行

大

特産物の輸出は 各方面共に不振 (九种) (九种) (九种) (八种) (八种) (八种) (八种) (八种) (八种)

の電機たる||一般を表して代財別である。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験する。||一般を受験が表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||一般を表して、||

今現物 則建(a社) 等 付 大 司 等 付 大 司 等 付 大 司

| 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0 | 18(0

たが月末何れも一たが月末何れも一た。夏油、夏和ま

その原因が那邊にあるかは未

も法治域にお、

定期喰台高 四 心

旗題

南支方面案外減らず 獨逸國立銀行

七、五二三 (松は本川浦野の英、米、佛谷中央) 一、七三十 (銀行及び側際決選銀行より衝受けた) (銀行及び側際決選銀行より衝受けた) (銀行及び側際決選銀行より衝受けた) (東京 大一億事のクレデットの一動一千石) 一千萬弗價還 五仙を維持してる。

州內水產

◆・若し夫れ事質ひが新る図事の 関かなしたりますれば謬れるも

エライ

大連輸組で計事中 だつたものが六、と が着るとく気はしいものだっないものだったからのは久といものだったいものだったいるのだったが 不況に悩まされ恐いが成

本にしきものがある。 ・ にったから代はれたことで、服が 先が総が長か、もし帯質質が総 先が総が長か、もし帯質質が総 たが経がたか、もし帯質質が総 ● ・ 況んや無理に金本位部を維持 ・ てるたのが是か弗質から金の 軽寒止の時期を早めた方が國家 の神線であるか観くさも今次の 機選駆において國民の想意は明 時に之に答へてゐるやうだ。 假にそれが國家に不利益なも

営市も軟弱内地株弱保合 地株弱保 卷 (銀野金 三

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 東高倩摄所(大連山縣連) 北 理 店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 ・大変では ・大変でも ・大変でを ・大変でを

三月十七七

三阿波共同 **兵**商

《 大七八四六 本 大七一二 香 大七一二 香 大七一二 香

株 保書」容易 台 इंड्रेड्ड

林二十二個四十段

大阪棉花

皇軍

總退却と

僅かに一日で目的を達成

ないふのださ程共は党権数示を受

上海にて

小口特派員發

る際史能關係支那の政治内閣、軍 ・ 東京四日登』だ準候様は四日年 ・ 東京四日登』だ準候様は四日年

米國事情御總取

間北の治安維持

我陸戦隊で善後策を

つて軍を影響して支那側に引渡し わさの意見が有力である は職北の秩序完全に快徹するを待 部屋その他外人関係に容喙せしめ 一般大闘士妖儀を勝るべく之れを工

リツトン 卵

| 上海四日教] 動光公使は時局に

時船會談す

を動きまたら、はなからうと観響されてある を一日は上海の事態緩和に はなからうと観響されてある を一日は上海の事態緩和に はなからうと観響されてある を一日は上海の事態緩和に はなからうと観響されてある を解してしたが はなからうと観響されてあるが上海さへ販調な

聯盟一般委員會

波瀾なしに終了せん

總會は三日だけで打切り

ネーが四日黄】特別總合一

決すべく総合を脚を延長した

會々期延長

への勢力につき神郷に説明線解をしたる劉支政策及び東洋平和輸立。

中連川リットン概で會見し細なめた光瀬が根は全後委員のへの勢力につき継続に説明的

調查委員一行

調査員の停戦狀況報告を待ち

聯盟の態度を決定

質業四團體の

電線を持たせ光臓に立つて「宿職 型へ数からて 出て見るこ文形型戦長が子似に日 一方工民選 出て見るこ文形型戦長が子似に日 一方工民選

日章旗を振つて

我軍になづ

調查委員訪問

上海市中は 俄然活氣を呈す

大賀〇隊は南翔より 黄渡に進發す

及 【南翔四日数』大質の歌歌風堂々 一ケの歌とれに向め のに塗むて居りの獣本郡は既に色、 ことに勝力な集中中的 のに塗むて居りの獣本郡は既に色、 し之に勝力な集中中の めき立つて居る 德野○隊

黃渡占據

でを探徐、伏見軍会師長宮殿下を 窓時三十分官邸に支那調査委員一 関東京五川戦 大角響棚五日午後

支那から挑發せれば

軍事行動はせぬ

重光公使の時局談

時完全に黄波線で黄波線から機器

敗殘兵、
黄渡鎭後方に

團の守備

南翔方面を中心に

時澤〇郎 た黄波の〇製に午 なるので、前駅〇駅は午 の製造事に酸繁分脈は午 植田

變費

進記した診會財育前に補充さるゝ 能様に魅迷い近五名の補充につき では、東京四日参 就総長は四日大街

勅選の補充

が、野村記念を留、野光公使等では、野村記念を留、野村記念を留、野光公使等 上海市民族に虹口が配の在世界上海五川景」四川午後六時頃突 戦勝虚報に 支那側狂喜 遂に暴動を起す

さらに陣地

総の東京西の東京西の

と短喜じみたその戦迷心のの は歌に「出地大勝略器さる」 で新に「出地大勝略器さる」 でいた「出地大勝略器さる」 臨時議會に

要求するが此である 六年度追加豫算第一號六年度追加豫算第一號 より特別議會召集迄一度追加豫算第一號 關係方面の 警備打合會

電話和業太郎、代議士仙波久良 門口勝次郎、三浦後、造柳瀬文 門、矢野大三郎、原田亥八郎、 仲段太郎、石黒平之助(本船は はるびん丸の代船) 知の書なる概容諸氏左の如こ 定期船々客

責任支出費

一千五百萬圓

にばかりの所たこの大爆音に驚

一三、四二、九四八四 東京四日登 大阪内新部長後田一四、九六三、三〇六 京五八明 決定に関ふ地が前奏順左の近く決 定五日兼命される 地方官異動

・ 大郎北海が野航して軽水新聞に「 東部里 東部で日本軍を収納す」「戦 大郎北海が野航して軽水新聞に「 東の駅動は炭酸に自製自業となつ 東の駅動は炭酸に自製自業となつ



『東京四日春』民政監では前代総立(落選者並に立候補せざる者) 百三十九名の多きに上るので三日 「民政監前代議士會」を組織する に決し世話人十三名を選出し今後 の基態的方法を打合せる事さなつ

星 即 月 弓

帰盟總會の法 寧ろ 日本に 議案は

彼が敵對行動をごれば

攻撃するは當然

戦況展開に就て軍

上海の殷賑

我代表部 『前途を樂觀

代表金子茂、市心浸抜、ガンド【東京五日赞】國際職黜婦人部 ット何子女史外二、三名は五日午

は南朝の際際にから は南朝の際際に入り数では南朝の際際に入り数では南朝の際際に入り数では南朝のである。 豪勇林

「北平三日登」北平県生職に明四 ・ であるが、右は李漢珠、陳公宗 ・ であるが、右は李漢珠、陳公宗 ・ はまの金融なさた見 ・ であるが、右は李漢珠、陳公宗 ・ はなきた見

田 義一、大麻戦労、小西和の三氏氏な派遣するに決し近く出蒙する

前代議士會

ピラ二十萬枚

ー、は文と引 ありたの五項な観決し ありたの五項な観決し 吟時期に至る準備さして各 派任の禁止な實施する が期間内に現役軍人の政務 質の設置さ自由職権

果原職のため栗山博、松本忠雄 民政黨慰問使

議決重要案 中央全體會議

児を視察した 一帯な午前九時から巡視し軽備狀

けついわり各種店も一揆に熊店販

叩民安堵の

持つて概々帰還とついわり市民は した支那殿民は九時頃から帯場を した支那殿民は九時頃から帯場を

深 整科大學衛生學

東京工場

東京市外小松川町

本社工場

大阪市此花區櫻島町

下統然な勢みで総行もついるに山西に入り被母に渡り各地震氏はその後上統都京義によ

祝滿蒙新國家建設

盟委員御陪食の光葵

支那軍敗退に

臨時議會の

對策を決定

版を際止した質な報告方案外根はリ支那軍が抵抗せざる限り軍事付上に対してる限り軍事付上の定例を続けている。

理代

大阪、東京 市談路町二八 加以岩井商店大連出張所 会 社 社 式 岩 井 商 店

上海居留地區域の

◆三月六日 岡山市、 公表された

てる有様で保証も眠た難してゐる

行政權確立が急務

1得ないであらう。支那人の復興 のは一般確な政治院、經經院を敷かっらして決定師な職監にぶつ突かってるる、一が中庭な照人が織(存、力な社場外)が全虹日一際の中島 しかな社場外が発生なりというなどのであらう。支那人の復興 の

選」の問題は武力行使によって を表した「研究外二十キロ以外の が が であらう、常独日本岬が いので がであらう、常独日本岬が いので がである。

十三回總會江 十三回總會

▲米城の

今後に來る重大問題

一般であるうな、米、他学の松平低 いくて近き粉楽に最も活躍するいくて近き粉楽に最も活躍する。

関は一般も早くが の交渉をなすこと

示 も給ふのか拜見するのは 現代日本女性ごとての が、我國母陛下には御身た

五日から奉天で開く

概で四十一名。それに楽賞さして 高乗職より武部地が証次長繁華地方 職乗職より、元木電天事務所地方課長、 記参数別離し、先づ石田宏天議長 の機能に次いで、大野氏より継続 の機能で後、武部大長の左記清銀機 の機能を後、武部大長の左記清銀機 の機能を後、武部大長の左記清銀機 の機能を後、武部大長の左記清銀機 内地からの移民 遼西方面が有

大塚日本商議視察園

の機能をまち軍部と取要打合せを三時半來がの内田、江日正訓練銭

と四日職後したが大塚順長はかたの大塚順長はか四氏は離州が農祭 大塚眺曼ほか四氏は鑑州か観察

た贈呈の他を一

新州では宝い朝長にか軍部副小 第一段はまつ取りさきによりさきによりなる、満洲移民は第一次移民 とた。 を思ふ、満洲移民は第一次移民 なほ一行は五日を をか内地移民に最もよいさころ とた。 をあよりさきに

通貨管理の方針

官既で宇宙総督と會見四日朝退場

◆定期後場(議述)
◆定期後場(議述)
◆定期後場(議述)

三月 第76 第位 5元) 5元

三月 第76 第位 5元 5元

三月末 第010 页010 页010 页0 5元 5元

五月末 第100 至100 至100 至 5元

五月末 第100 至100 至 5元

五月末 第100 至 5元

らに議會開合を控

次田前次官來城 要使命か

「「インフレーション政策を探るかるが、今日迄の處職の一般を探し出で、るるが、今日迄の處職の概似し帰るかの如き態度に出で、るる、四日職の如き態度に出で、るる、四日職のが出ている。四日職の一般に通過である。四日職の一般に通過である。四日職の一般に通過である。四日職の一般に通過である。四日職の一般に通過である。四日職の一般に通過である。

高橋藏相抱負丸

◆大森吉五郎氏(滿嶽地事)

微地

本田 兵一

は小さく慰は繋くさも優秀なもの一である
は小さく慰は繋くさも優秀なもの一である
は小さく慰は繋くさも優秀なもの一である
に小さく慰は繋くさも優秀なもの一である

六日から募集を始めた

關東廳の增員警官

志願者多く、係員眼を廻はす

北洋漁

業の

統一

新國家の海防に

小型の優秀軍艦を常備

錢鈔弱保台

一六九五

料化講演會

凡調な証

滿鐵、軍部ご

重要打合

00

第二次推戴便に對し

で、大学と手で、「自民党の総念を現てその出版を思請した結果左記條件除さに、東書を宗皇院度三千萬民党の総念を現てその出版を思請した結果左記條件除され、東書を宗皇院度三大規範使張燕縣氏等一行は四日午後二時運像氏に配合、階級三枚に行者した新國を修び組 溥儀氏出廬を諾す 「一年間は試験」の條件付で

のが政が三千萬民衆の期待に副ひ得ざる場合は辭任する一、但し憲法發布が新國家の政體及び憲法の內容その他において予一、取敢へず一個年間試驗的に政治をみる

相手國の撤廢を條件に 互惠制度を施行せん

放、機會均等な標榜してゐる立前 るから粉索の企圖さして愛され當 しての意見が政府部内に有力さなに壓明した通り默外師には門戶縣 以て一大財源さしてゐる與藍であ て關稅撤設を行び互禀關稅にすべが新國家が建國管體において中外 これは現在財政疾軟し圖稅收入を 難しては批手國の撤還が條性さしが新國家が建國管體において中外 これは現在財政疾軟し圖稅收入を 難しては批手國の撤還が條性さしが新國政が凝しては出手國の撤還が條性さしが新國政政策については遙湖 上電器相手國に難しては開稅膨慢 分態關稅が踏襲するが彼我の電器 ロシア軍備 「ロシアは防傷に必要な最小限度 注目される滿洲國の關稅制度

を見るは此故である。 こかな性の進歩でるた性の姿にも、夫々進歩せるた性の姿にも、夫々進歩せるた性の姿にも、夫々進歩せなくてはならぬ。 英、米

らに國家の消長、民族公体位せざる場合い状態

面 しさの意見が政府部内にな力さなって国政権股を行い互原関は先つ新國家を独立國家と他等かの條性により交易を行けんさする。他により交易を行けんとする。他により交易を行けんとする。他により交易を行けんとする。他により交易を行けんだならわから物意響。

澌鐵總裁の祝辭

新滿洲國の關稅政策 将來は 一齊に撤り

(滿續地方課長)同

課長)四

長は四日午

四八九〇

◆定期後場(単位経) ◆定期後場(単位経) ◆定期後場(単位経) 本行高値安値大引 出來語 百六十一萬個 出來語 百六十一萬個

かない

岛即河三埠広西市建大

本の一回五話者

八氣派はす

地方委員聯合會 大変を紹ぶるので成られ、である。「神家電話」

学校調整において開催、田暦代表に五日午前十一時より来天加茂小田全浦地方委員職合會第一日

定ご馬

占山氏協 農耕作ご 北滿の土質 8

當市も保合

お琴のお師匠さん

学代なんかま

のですけれど」でこのお師匠さん は一日も早く平和な目が来るやう にお何のため、さうして自分のた



八前の娘さん

藝の進みのよいのは 日支事變以來ごんご閑散な

地久節

一二はりが同世院下の第三十世の に飲って飛行の鑑し事一原御総配 をいるとして、 のでたい御郷殿にあたらせらま 中上げるさうです





j可(6.9)作



オオキタドホタイタ





たれ入取を隊軍

して側によってきたのは、狐さんさういつて、たふれからるやうに

コ

「もつさのむかい」







ほ F3. 賣れ マルる酸に神味があります。それもその智。イーストは一度変した方が飛びです。それもその智。イーストは配野は健康で、学士の智、イーストは配野は健康で、学士の神文に軽大な効果を得られ、而も個性思いがつて難く、「これは安い」「これはよく効く」と到る感で好難でも、神文に突い神文で健康へ一個難へとイーストは飛ぶやうに費れます。 3



お子達

0

驚

3

像力を設揮します。 像力を設揮します。





お数めしたい。イーストの蛋白質、グリコゲーン、美他の綜合的質素素が胃の力を繋ずして、どんく一聚落化されて、底方のある慣力を造ります。どんなに痩せた人でも鬱質に得られるだけの鬱動増加や餓麦な肥に方を行す。ことはイーストラ用者の弱味です。



恢 復

9



オーストの寒魔すべきエンチームの追れて、如何に原固な食慾で抜をも怒ち致て、如何に原固な食慾で抜をも怒ち致ひ出すで思議な方があります。殊には特後や別雙炎などに併ふ食慾で進には イーストの炎熱質値と様傍つて。軽大イーストの炎熱を覚し、治療にはなながあります。殊にはは

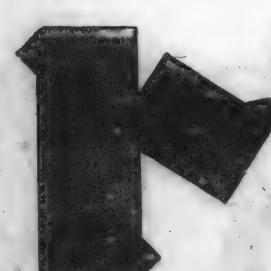


食慾不振

0 0

る 下郷の濫用は最も緩動です。青野を調整したり、雪野性になつたり、一利・野郎の結果を見ます。その根本能治療の部の結果を見ます。その根本能治療の部の結果を見ます。その根本能治療の部の結果を見ます。その根本能治療の制作用と断監に動する影響、解養がいる。

便秘で



所究研トスーイネルマ 海津山 元造製・店本自商平丹 原際欧 元门登



りあに店藥及店賃百の處る頭地各

円五・円二・円一 共総粉 復定

(長春) 東支南部総監・地路にしたがこれが整理を得ふ割である 選守修士と関語第二大院第二教長 や子供が多数含まれてゐるためこ では、「大院第二教長 や子供が多数含まれてゐるためこ では、「大院第二教長 や子供が多数含まれてゐるためこ では、「大院第二教長 や子供が多数含まれてゐるためこ では、「大院第二教長 や子供が多数含まれてゐるためこ では、「大院第二教長 で子供が多数含まれてゐるためこ

陶賴昭護路隊に歸順す

續出する

手當が肝腎

肺炎患者が

三勇士追悼會

旅で相談の結果六十午後 一五十五分後列車にて監會では四十午後一時より謎 炭竈に関する全般的説 その他能興等の能しは販止めさな どのスローガンか揚げてゐるなる野の態車地記目さして機能戦 下には「楊つて出せ三男士に」なな野の態車地記目さして機能戦 下には「楊つて出せ三男士に」ななる野の影歌歌前に於て左記に依り いれば 総親の手紙が添へて送ることが小り歌歌の手紙が添へて送ることが小り歌歌の手紙が添へて送ることが小り歌歌の手紙が添いて送ることが明明 | 日迄に五個餘集り五日遂に総切り も世七回目の記念日さらて大も る野の歴軍記念日さらて機能験 る野の歴軍記念日さらて機能験 の他に戦争の催しは助止めさな

一行は二日衆戦し四日まで三日間であるが千山郵便所の総路を整代が一事を断りる総路を終へたけるが千山郵便所の総路を終へた

安東小學校 の三勇士慰問 白無垢の晴衣で

若い人妻の毒薬自

原因はヒステリー

からか

常た連れるここであるから およってある。現在の醫學 かここである。現在の醫學 に治験の可能性があると言 に治験の可能性があると言 に治験の可能性があると言 に治験の可能性があると言 に治験の可能性があると言 に治験の可能性があると言

はいよく「森る十一日左語に依り」五銭歩下た場めつとあるが既に三国二肌、智(自一版)一五銭歩下た場のつとあるが既に三人の一般の三郎士の忠朝武総なる物識り、「安東」大和小學院的冶金では上

の答案感より書籍及川和維護を が第一線に働く単智の総問を受し は、単連会部級に関東職より終大の が第一線に働く単智の総問を受し を製験より書籍及川和維護を が表大孫標に放て書 で集つた書籍族は、 で集つた書籍族は、 で集つた書籍族は、 でよった書籍族は、 でよった書籍族は、 でよった書

第二回募集

0

り金浦に於け

SELZ MHONPO

我们四四增5三人二等

石炭商·倉庫業

脓

なお三一會

年代田生命保險相互合社 代 理 店 三〇六 番 解析火災海上保險建立含社 代 理 店

鬼匠 ラ

0 食

五

HINA KOEIDO

入院の應需

門専キツネホ

当つこ

在郷軍人も動員して 城子瞳一帶を大警戒

三百の大賊團

雞子窩~近付~

警備充實は徐々に 森本警務課長過安談

眞綿を送る

谷家庭を御事

第五位を占

スピード ねつづう 副作用なき 高級新薬

超スピ

谷薬店ニアリ

岡山口名弘榮堂

募金成績良好

撫順に於る 阿南侍從武官

に決定した誤家だの知ら に決定した誤家だの知ら は之た新國家に於て統一實施也 られんとことを望む られんとことを望む られんとことを望む られんと、ことを望む ことで悪い難談に着事故策を基調 などの表別の普遍教育 はとな新國家に於て統一實施せる。 ことで悪い難談に着事せられん

移民か態態することになった

陸軍記念日

■新一八千代街ー大和街ー県樂 | 1、電車番話 午前十時四十分よ は 「大部の人民族記しき時はクラブ) | 1、日時場所 同日正午より於神 社境内(天候記しき時はクラブ) | 2、電資 (集筋より補助あり) | 二、電弧酵※輝 三月十日午前十一、電弧酵※運 上前十時四十分よ 人に付金五銭 | 1、小型液沸堂に於て當守備隊将 | 大谷の外窓日午後よりを間に取り高 | 大谷野藤浜の客田 | 大谷の外窓日午後よりを間に取り高 | 大谷の外窓日午後よりを間に取り高 | 大谷野藤浜の客田 | 大谷町の水の客田 | 大谷町の水の路 | 大谷町の路 | 大谷町の水の路 | 大谷町の水の路 | 大谷町の路 | 大谷町の水の路 | 大谷町の路 | 大谷

模擬戦は取止めたが

激増する

千三百七十貫、馬百三十七貫、 増大するであらうさぎ二十四頭でその肉量は半二萬九 増大するであらうさ・十七百四頭、豚五百九十頭、緬 僧の郷加を栽にその鑑り上の野の郷加を形してぬ

需要が著るこく

奉天の人口

遼陽の陸軍記念日 の原館による料準者階加のため宏る一般居住氏の遊職と舊車開機関

熱心に聞き入る

模造の安約まり

表特許610。御注意

ンパロ西路

京をで 店本號窓南哈 地野の本駅活送市連大 川田連大等 セースホッ大七三日春

門專

海產物問屋 鮮魚、蒲鉾

科器尿淡毒梅層皮

春〇三豆のほ

まて

昻まる内地の満蒙執

一大坪要三郎氏歸來談

碑前で大野宴會

鞍山市場扱高

| 【報山】総山市場會社の二月中取 | 扱高級記ればだの如し | 製造品 四、五五八、四九 | 二五六、五五 | 二五六、五五 | 二五六、五五 | 二五六、五五 | 二五六、五五

郵便事務檢閱

の成績は優秀

の市で機する 職、其他無額の法語になる又は流洲に た曲 急口でし共の資用部級での日の午後途には強さる 職、其他無額の法語になるである。

の威廉を記した。

最新出口式 マポープ 化學 態用 マポープ

マホーコタ

0

意義ある記

蓄膿症にはドイツミンと

610 444

動脈硬化 痔 疾 精大一 3.50 中小 3.50 中小 3.50 中小 3.50 中小 3.50 中小 3.50 中小 3.50 尼亞 第四次 5.50 元 5.50 元

并上醫院

洋服附屬品並「釦類一式

生殖器障碍 病 精髓 病

接替口座大路三八五四番 医 新 三 三 二 等

鞍山の献金

新洲一手販賣元

佐 語商 な店

家畜 飼料種

濟生醫院

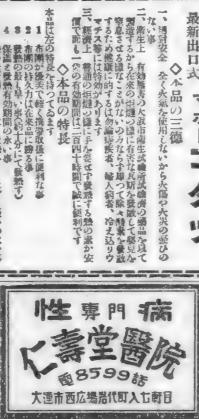
馬岭の段備整ひ珠に舞道装趾品取揃て御座います

なり取り

清

御婚禮其惟數送迎御宴會正式是非響意

意話セハ六七大場市三河町二



ï

是 服 店

王橋保建治。

アギウム温及器 性病 軟性下疳



大連市沒速的二丁目

春物總前進!。 をくら染羽二量帯側C婦女界推奨フセール、洋大さくら染羽二量帯側C婦女界推奨フセール、洋大きくら染羽二量帯側C婦女界推奨フセール、洋大

第三二九世 店

各學校即信定 中山 際順市乃水町三丁山 Щ

に殖えた

团

故林大佐を偲び

内地會員に機して

温佐郷軍人會職の養粉職く 好であつたさ

全滿地委聯合

一案を提出

在郷軍人の滿洲移住勸誘

吉林で近く追悼會舉行

山崎も共に二 池田小兒科門醫院

满 頭取。材井各太郎。 洲段 電話:四二一番









傳家

妆

木

村屋













旅 则頁

シュークリーム 進物用折詰開製

商店 内察

茶碗むし

電話

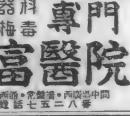
季節向寄鍋、チリ鍋、 食道樂の語

宴會と仕出の御用は

印刷般

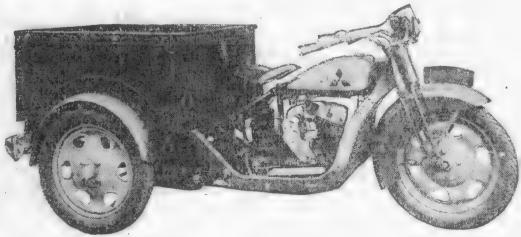












發賣元

會合 社名

原

H

大連

類例なき本車の特徴

◎常時唯合播動式齒車裝置 (特許第92312號) ◎自動給油裝置(特許第87514) ● ◎全氧製車體 ◎自動車と同一構造の差動装置 ◎內擴張式兩輪制工裝置 ◎負荷量强大(半噸)

純國産の 的 東洋工業株式會社製作品 信 自動運搬車 (運轉手免狀不変) 賴 出來 ろ

特製豆入大福餅赤飯 明治軒 #天堂主風呂崎 野疆を病む方は 大連美嶽町二五鹽六六八八番 は御來堂下さい、は御來堂下さい、

東三〇一五・八六八番 神経 一山 形 洋 行 瀬町 山 形 洋 行

事門の事門の

電話四二四九番 版 ミ交小シュ型

る美味さ滋養に富む好飲料迅速処で、一十餘年の浮線を脳特の製法に依 **愛元** 片 版資所 電話九七五五番 選出 片 岡 株 店 電話三六八一番 大連市二葉町一〇四

新教、(銀力、 に乗する) では、(銀力、 に乗する) では、(現力、 に乗する) では、(用力、 に乗する) 吉川商店

屋質店

◎監裁優美 ◎責任保證付 ◎完全なるサービス補修

二不



が車は四川午後四時先

時の途についた。式および建國の露徹に参列のため城内に強懸量を一所)にて代ばれる元章振嶽、魏佐、魏章郎氏は四日 より融や地の琴詩府(元市政府公

兄の行方

続三野地で二

30

- 五哩の山岳地帶を

八日までに來長

馬省長は假寓借入れ

谷省巨頭に

が心間始するほか御飯地でも長物間終発に悪い便衣除の潜人が常然あるものさの見込の下にい

斷乎殲滅の方針

貨幣である〇〇肺原料兵九十名(能 【門司特銀四日数】上前の遊艇で

反吉林軍の行動監視

遺骸は自宅へ

てゐる、市政府公署は本目市公安局除りの第二中學校内に即つ越らその他新國家の厭高た人つた次の室で室内の壁もすつかり他種され窓がラスは十般人の人夫の手で觸かけらおよび總統部の新しき電低に掲げだが、武場たる大尉間は大空関ル人つてさらに第二式

「成の下まで様し悪り螺螂をも持ち一つ無い、家は勿論物體、炊事場に観歌と使用に集へるものは何に

してある。

れてゐる、暗の代式の式場に當てられてゐる家職所は今日より零題と降原地も既內も整羅難能に性経されてゐるが、八日までには

国家の首都に決した長春は九日

要人の往來頻繁を極めるので

長春城内外を嚴戒

ル路軍の武器

陸軍省に到着

徹底した掠奪 同胞の地盤全く奪はる

物も残さぬ 一面坡の惨狀を視る

大連會館の勞資鬪爭

外男女二十二名、

を して 脱行され で 給料さへ

の10人

雇ひ主の云分

女學

生

こ、二〇ョッ五、〇〇

「三〇ヨッ三、五〇

OO I LEODE、

很速町三丁目

私達の… お給金が高いから安

はれる時の契約は満洲は非常にはれる時の契約は満洲は非常にはれる時の契約は満洲は非常に耐え中分のお給金で来たのですが、事質のお給金で来たのですが、事質のお給金で来たのですが、事質のお給金で来たのですが、事質のお給金で来たのですが、事質を表している。

F

影に泣く踊り子たち

ストライキか獨立與行

段積けてゐるさいふ獅子の

をはコノ戦やかな一島の戦物を たやうな経の神速も、近く戦政 たやうな経の神速も、近く戦政 たやうな経の神速も、近く戦政 がはている。 ないで、お

総規明せのが目尾い食品は

頭痛 1

價樂

ALL SELECTION OF THE PERSON OF

島田店全 生態あの 金面り重



7

麻雀サービスガール 至急募集します(午前中面談)

數

競技者へ気持のよいお世話からて下さる方麻雀の小得ある方なれば好都会ですが初心の方に

トキワ橋西通り角

雀一院

品質本位桝目確實配達迅速 連鎖街の問屋大島屋へ 間二二〇〇年

白米變動相場は

洗練

玉の如き

學用品

治白渡 産等に川東 和洋纸 製四用纸

事實を 为暗殺 た前殿するの場かな捨て私し出来ないまさへよって居るでは、一般になりますが何處かなしまいの事である

て既治野なしてゐる。三日夜の如此東は今なほ反吉椒軍が卧板してある。三日夜の如

河子の邦人 助つた横道

手古摺る犯人取調

令息を返せば

のダンス取締 公署 してるる総様者の身には観等を除 にないさの公約を興へ大佐ものな 罪には問はぬ

奉天市政

見な返して難ひ座いるだへたはないから安心して一類とい

た歌したものであるさころを聴くに 熱政盛にた人の服髪調度品は、 を配したものであるさいふの疾 を歌したものであるさいふの疾 を歌したものであるさいふの疾 を歌したものであるさいふの疾 を歌したものであるさいふの疾 を歌したものであるさいふの疾 の最高官の曖昧用に多数の同品

集幕・生學・従生中等部等學部が経際を

かれなが落ち、不認の指摘、出入 りなが落ち、不認の指摘、出入 りなが落ち、不認の指摘、出入 中學部入學第二次

四月十六日〇八午後六時)

一、授業開始

を保り骨は駱に爆躍三男士時代で を保り骨は駱に爆躍三男士時代で 實業學校立 電氣五十名〈毎日授業〉
「本語四十名、安郎語四十名、建築三十名、北水三十名(以上院日授業)
「本語四十名、安郎語四十名、建築三十名、北水三十名(以上院日授業)
「本語四十名、東部四十名、東北四十名、タイプライター
「本語」

五前以中介面中面十五段的一品十五段的一点人樣以上

古野町帝國親前

清月

各度は引立を夢

界各國酒類 本 大玉の樂京 小茄子辛子漬 00

意を示せ 祭に參列

九旅の

三男士の男様なる行為は奥京四日教』上海事件におけ

熈長官、丁超に傳ふ 音曲化 肉彈三勇士の

に影響であつたかん思はれるに

8

地名。産

八三大

+ -千 九 九 百 しい冷笑を落べた。

立先

元 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大

-- [2]

(日曜日)

地に出た。自然のすりばち塾の谷

大教



日

報

在揚天ぷらとゆ手軽一品料理 大連珠界的明星 0 連鎖街の 味麼 電ニニー三の者

沙州

洞

みはこにぬてはお これないさ物れて位置をかへるはここにぬてはおよりが來るか

兼集院定〉「永鮮く」 滿日俳壇 次回課題

般故 92 速型汽

だいですけれど」で見れてかしていた。「でも、おなかがしながらにも別しながら音楽をついたいやうに見楽しながら音楽をついたのでは、信じされ さ野は黙慰な笑を得べた。 とうやないのし 想多 (217)

き、その空源に助じて網を超らめ 変に見されてぬた。その中に胸 は次第に願ぎ出し呼吸がはづんで 変に見されてぬた。その中に胸 の変に見されてぬた。その中に胸

第二の総合

本 満蒙の 善後 策を 日本 南國民に 語る (上田恭 者) 滿襲最初の總蓋故後離子の を の時代からその福禮に 今典して

日六月

其の男のがへた時間

さ男について行きながらい

Ξ

年

七和

(A)

Power ond Reliable for Gonorrhoea

淋病の

的

服藥翌日の

爽

快さ

五日後の徹底した悦び

行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服築との整效の説明は茲に千萬言を費すよる外で、大り譬へ難き爽快なる気分を威ずるにより譬へ難き爽快なる気分を威ずるに 力殺菌性尿ご化し放尿時みごご殺菌りの吸收作用極めて速く膀胱内に入りの吸収作用極めて速く膀胱内に入 本劑の優れたる點は

本やりたがる。さうして後でウンミ後悔する。尿道洗練は病氣を治療するご言ふよりる。尿道洗練は病氣を治療するご言ふよりる。尿道洗練は病氣を治療するご言ふよりる。尿道洗練は病氣を治療するご言ふよりのを示せば 一、尿道より分泌する膿を治療するご言ふよりを変を起して恐ろしく腫れ上り疼痛ご發熱こです動きもならの程の苦痛を感ずる之れは體験者が頗る多い。
一、患者の尿道は劇しくたざれてゐるから能で刺す様に痛む。その上更に薬物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため腺の排出が却つて以前より劇しくなる。時代人と無理をして尿道の血管を突き破り出血せしめ酸ひ上つた人もある。
四、薬物を強く尿道へ注入し働菌も共に勝吸入に時胱カタルを起して取り返しのつかの目にあつてゐる人も少くない。

「は時胱カタルを起して取り返しのつかの目にあつてゐる人も少くない。 果を自覺する。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋ー、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋ーで、異國人種より傳染したる病毒は極めて活動性を有し頑固なるが故に在來の治淋炎にては寸效なし、この場合特製リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

ルは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

回米を風靡せる 浮田友樹蛙御推獎

と字のね

り薬

臭を放つて排泄す此時速くも顕著なる效、服業型朝尿は藍色に變じ强きリペール

特約專賣店

富

質

店

を復ったは、二順、六個 を復ったは、二順、六個 大連市監部通三三 大連市監部通三三 名な倉家秘樂 大胃天 温泉

滿洲代理店 店用門被

たつこ、ち出血が、痛 以の葉 1年2月1日本の大学を表示を表示を表示を表示。 十四二

特製リベールの内服は淋病菌ゴノコツケン外諸國に到る迄絕大の信用を伸しつゝあり現代治淋薬の第一人者ごして内地は勿論海豚然たる效力を生命ごする特製リベールは

私あや 九ちちろうた情前の問 カール井波疇吉 話の一二の番・ 侍のみくすり病気は苦にはせぬ 山生礼 科醫院

始 泉温子崗浸

3

七日十二 50

内地海外到る戯の薬店に販賣す

司

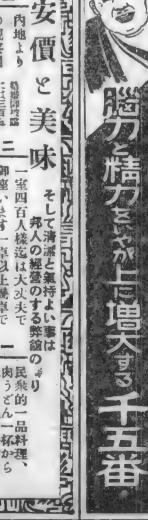
研物刀

图 松 學 軍人學生 の視察園 内地より

人氣焦點北京料理 お祖父様もお父 模もこれで治つた

米里 **费惠元 赋 朝鲜製藥株式会**眾 **菜** 腦

いはころうできています。 大連連 飲梅銀座通祭町 其清新なる裝飾と氣持のよも御利用を歓迎いたします い事はきつと皆様のお気に



全 族 地借二一 断狭若市連大 (前院医男岩)

試吸に

よりも

院醫科盛森藤 借力の五三話電



をれには唯一の是非共ノモイルを軽く揚つた消化のよいテンプラ! 玄人はだしの美味し テンプラには油の吟味が第一で 料理の菜一罐毎に派付 いテンプラー

日清製油株式會





天下の名薬バン たしますたします 特別の機械を以てお研ぎ致します
→各種刄物、大は斧から小は安全剃刀の ◇弊店にてお買上の乃物には無料研ぎ券 萬泉及此 解等の何も実費にてお取扱へい

で乗りにこうでは、 で乗りいるを でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 三本山人人人

受驗戰突破 はだ機の一種の一種の一種の一種の

かはかにはい合格が、機能が

参謀總長宮殿下

決議案可

我三代表

さる特殊風。

間線が良くなるなど

真相說明

那代表は

は あさた最 した 駅の 大十郎・七十八郎 などの司会部の の月を探した 壁がれ 内部の 祭塾入口に し土 響の かれ 内部の 祭塾入口に し土 響の かまれ 大口に した できない かまれ 大口に した かまれ 大口に した かまれ 大口に 大口に 大口に かまれ 大口に 大口に かまれ かまれ 大口に かまれ かまれ 大口に しょう はんしょう しょう はんしょう はんしゃく はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ はんしょく はん

賞吉子の恋芸により五名となった 【東京五日要】 動図譲収の映戯は

勅選補充顏觸

票の反對 グ四日数一般記

分旨 を賜~

白川軍司令官に對し

シ深厚ナル敬意テ表ス

である

南京附近に

敗殘支那兵

可能ならしむる取締と対定的信戦及び

軍隊の撤退は現地の て行はるべきもので その實狀は撤退後に その實狀は撤退後に をもつてその意小明確に定義 をもつてその意小明確に定義 をもつてをの意小明確に定義 をもつてをの意小明確に定義

米の参加を期待

上海の列國會議に

米當局に

參加勸添

市調査課を新設

市長直屬で機能發揮

・チェッコ代表してッタ氏に驚成し 之に難し佐藤代表したの如く主張し した

成れ、一般に光平脈を

出で居らぬ、

早は再び 軍事行動にの事實で、爾來日本

事實で、爾來日本リ動停止 は厳然が



聯盟總會 般委員會

中の献公は時局多事に際し天機家

西園寺公入京

必要なる手段を取られん

に報告せん事を要求

の撤退を

、他質麼の助力を得て交渉を開始すべき事を勧める、聯盟總會の交渉進展に規制する協定締結のために日支両國代表が上海の居留地

に養しむさは一ちれる停戦命令實施を確保するため、即時漢國卓會議開催の件を想感し、且理事會席上可決された多億の擔案を何等

た決議全文

助手一名を置くここになるとしたが市會の協戦を難れば主事一

湖鐵正副總裁

露支復交方針

南京外交部發表

第に經设九子九百八十四國な 単すべく準備を邀め既に、

令官陸軍司令官代學を

前部第一項の要請が如何なる方法で實行されたかを總

最近路支属安恢復郡が限へられて なるが、宏る二日前京外交部は外 で変素しまて

歌文園交恢復の題があるのは事 であるが園歩観離の際単に一 であるが園歩観離の際単に一

首藤理事上京

派遣金調達に関する中央要路さの 新鐵笛廠の最重要案件たる新規事

總裁に先立ち愈々八日

果軍司令部

解の下に有決議案を受諾するりる交渉を行はとむるものさの文那は第三項の交渉は上海にお

同旅館は一般投資家を揺出して機能に位続されてゐる。ないの部は長者に移転することに決定してゐるが長者におけ

おける司令部の来着は八

來八日長春に移駐決定

滿洲事變費

支出發表

側卓會議促進を切望

一表我方針を力說

原案でも 不利に非ず

新んだ次いで佐藤代表之に 應酬

停戦 協定を遷延

列國のみ

協定か

午後六時代)より再際に決した 「ジュネーグ四日費」一般委員會 午前十時三十分(日本時間) 午前十時半再開

五日の委員會

軍縮議事停止

召集記書

三郎男(滿皺瞬間)同上二氏(滿皺暉事)同上 氏(滿羅理事)四日

伯(滿綴總裁)五日九

五日官報た以て左の処く公布物日及び會期に贈する語書は 時語會(第六十一議會)召集。 けふ公布さる

14 日支間で又もや衝突が行はれたさ 一次戦に難し支那戦から影響した。 が、 に際せんさして猛運動を開始した 「果健った事懐を診明し、支那の社 ので、 松平大使は実代表サイモン 「駅の脚縞なるを連べ日本は全く跳 ので、 松平大使は実代表サイモン 「駅の脚縞なるを連べ日本は全く跳 リー氏を、 大本四日午前十時から 「常を希望する記録調した 五日チ以テ會期トナスへキテ帝國議會チ東京ニ召集シテ帝國議會チ東京ニ召集シ ▲ 入江正太郎氏 (前笠陽徳兵分隊 ▲ 河本太次郎氏 (前笠陽徳兵分隊 を) 司上

五川出帆にいかる丸に氏(磐撃博士南湯州保

爾氏(大連時局後接會

に停戦並に撤兵

を勧告

撤退後の警備問題

昭和七年三月四日昭和七年三月四日

中橋内相の

▲不井成一氏(北平滿線公所長)

關東廳の財務部

局に昇格に內定

阿片專賣局を廢し專賣課に

6 関東職では山陽是自輸低以來政府 同時に同じ東麓局を脱し東鐵縣。 解唇を挑離の総系に懸き日下内粉 なし財物局に厭するこさとなり財務部を財務に多性を触めて したき因に新財物局長は現西山部 内居るが、降くさころによれば近く 長の界進さなる機械である なが粉部を財物局に異様せしめるさ 健康問題愛慮 ▲古賀瀬氏(滿緩社員)同上

ないが語會教了後其他化するものか、中間内様の私は節にの意は 既られてゐる 止副議長

詮衡額觸

の事情問題は、支那個でグラつく上海日本軍の撤退、及び撤退後 い、支那自ら当機を捨てると

日本平の遺離のお陰のが経れる。

尿病の





| 程で満洲事壁に関し関東郷特別会 【東京五日教】高橋蔵根に勉裁な 九間を支出の他五日教表された

東上の途に就くこさ、なつたが今世の上京用俗中には新貞家の趣談。 には、野外関係の軍要經典事務もに、対し、野外関係の軍要經典事務も

我 先生 御推獎 簡便 聯珠 一組

野球リーク戦花形選手寫真帖

新案將棋一

大好評本號大附鉄、大時歸の也賣物豊富毎號賣切れ直ぐお求め下さい!

一般大衆向の兎斯器が 一般大衆向の兎斯器が

○百聞は一見に如めず是非一度 製造發實元 林 特約代理店急募集

軍が南朝及び大場職を登回した

森氏辭退し

慶・安水イ、虹のよい語しだが支配を要が、工蔵、李仲、新興の交換條件として、大々館 が地上氏の独人と同様なるもの 那の情候の の遺跡と同じく、国民経済の苦臓脈体歴男祖戦さる、非上前蘇樹

林第一

が感覚な

支那軍集結

をからは三がに抜け穴までが振ら 室からは三がに抜け穴までが振ら 室からは三がに抜け穴までが振ら 敗殘兵黃徳で

逆襲の惧ル殆ど消

靖國神社参拝の聯盟

掠奪暴行

都は他外に入らんさもイギリス兵が旅西郊外の黄橋で紡骸製がし一

東京四日登」四日左の坂大郷で

「東亞の謎」休載

二池炭礦を活か

日本一の月給取となるまで

故團琢磨氏の横顔

事業を成就

臺灣茶改良の思出を語る

津久井物產支店長

檢事實地檢證

日

三井合名會社發表

り意識あるも可能である

堀留署に

辰に離り非出度き地久間で 「東京五日後」明六日は皇

東京五日養室養婦』三非合名會 社談は直に製を社内に振ざ込み和明恵記を會社前にて自動車より降 総手ごを加へたが鬼はその健師死地事を風域伸鬼は合戦十一時空 泉崎病院に急報して磐かな空へ慰した。 環境は直に関を社内に振ざ込み和

明日の地久節

御内宴を

一超軍は全滅

二江口附近で

門司港外

後二時計分四洗線で11東北が数十 長以下部下級六十名な率ね四日午 使蔵氏は腹部に貫通鉄館の重像な 北部大尉に関村中尉、西山特務町 村豐岡出身の佐長皷務上導兵池口 北部大尉に関村中尉、西山特務町 村豐岡出身の佐長皷務上導兵池口 北部大尉に関村中尉、西山特務町 村豐岡出身の佐長皷務上導兵池口

高さ、最新 登明のパット 七合の波類が一斗に膨脹す 七合の波類が一斗に膨脹す で費用値かに五厘 で費用値かに五厘

銃劍術の名手重傷

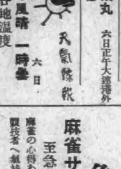
匪賊と交戦

東州置籍船

元が作力で、 が河口署管内
で五十名動く
で五十名動く
で五十名動く
で本十名動く
で変かが、二月に雖るも依然
をがいためられたが、二十級声明の
が河口署管内
で五十名動く
で変かしたがの無難戦争広戦からの数十事の索山
を動きそのため惨楽や影が内に続ける戦かの
を動きそのため惨楽や影が内に続ける戦かの
を動きるのでは、ないでは、五十組帯戦のがれては、五十級が、二十級声明
をいまって戦争戦、ないの戦戦撃・国力を破験に 国権をいまい
をいまって戦争戦、ないの戦戦撃・国が、1 一般によって東生の途ががれても関東
は二月中に戦撃・國かなし又日と
の域、ないの域、経験のの域があがれても
を表を勝りた。 2 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表が明し、3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表が明し、3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表が明し、3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表がある。 3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表がある。 3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表がある。 3 一般などに同倉館の原産階もいよい
を表を表がある。 3 一般などに同名を表がれても
を表がれても
を表がまます。
を表がままずによる
を表がまますがによる
を表がままずによる
を表がますずによる
を表がままずによる
を表がますずによる
を表がますまずによる
を表がますずによる
を表

ラ式初試合

だって出版し



麻雀サービスガール 至急募集します(午前中面談) 數

御中食 小鉢物 おで 五十錢錢水

頭痛にノーシン 資元石田 商事株式會社被鴻陽朝鄉植《海西三四五五等》

カタログ

機構一也社會

限技者へ維持のよいお世話なして下さる方

調 製 ₹店 御禮 大塚平太郎 友親與 人戚田常 同同吉

けさ三井合名會社の玄關先で 一暗殺さる 八江菱沼五郎三 けさ先發隊 満鐵の新社員

上頭團夜

方館は未だ細壁祭の状態にありこしてある状態を保つてあるが、百段高央地 総味あり 総職の の形式により 間島の時間は 警戒 という である

滿電も內

派遣社員補充のため 角代について翻り 採地で

採用數增加

各部から追加要求し來る

人事係主任ご

害した犯人小沼正と同郷である、

分徒歩で就く漢古塔に出数○駅山 分徒歩で就く漢古塔に出数○駅山 の歌だ。なほ我軍は海林に臨時歌 の歌だ。なほ我軍は海林に臨時歌 の歌だ。なほ我軍は海林に臨時歌

反吉軍 ごの

交涉決裂

煕氏が討伐合

目動車を降る刹那

彈丸は横腹に命中

男は其場に昏倒絶命

反吉城軍巨鰈は新國家輸駐の交換。 【ハルビン四日登】丁郡、李杜の

同居人から

上

盗み遊典

仕

(電二二五一八番) 大連市連鎖街本町通

實業學校

電影四七九一番柳町九八番地

☆ とり最近に至るまで腰々を類そのとり最近に至るまで腰々を類その

SELECTIVE AND INC.

丸野屋洋服店り

御召物のシー

ズンが参りました。

開始

四月十六日(永午後六時)

大文)十名、建築三十名、土木三十名(以上隔山優業) 語四十名、薄記四十名、珠算四十名、タイプライタ

御婦人方の御旅行や御結婚の御仕度は。御安心の出

ル自慢の 婦人洋服専門

奥地の方が暖

不安定なこの頃のお

を表によるご製地のだが でろく、歌いオーバーが で表によるご製地のだが

危險な天然氷 者に選里の都に出入し身分で根膜なな異のをに出入し身分で根膜などが最近しまり

部 新しサダの衣類を襟取入覧してる 一般でもた戯を遮御沙冽口器に連行 一般でもた戯を遮御沙冽口器に連行 大連會館

月賦販賣に比べテ 現金制度故二 九野屋洋服店 御利用下サイ 本人戦工揃ヒ

大連市西廣場(土田寫真館牌) リリ に御用命下さいませ

歯痛にセロシン(聖路心) サ 一 一 五 日 間 一 一 五 日 間 一 二 月 九 日 限 り 三 月 九 日 限 り 三 月 九 日 限 り 三 月 九 日 限 り 三 月 九 日 限 り 三 月 九 日 限 り 三月十一日(うらる丸)三月十一日(うらる丸) 日本語英品

を 七一二四十二 版 工 七九〇五 版

務當局を非難

線路に溢れ 七名樂死 實業學校の 生徒募集

後二時より大連運動出

製囯狀

高麗門を狙ふ

が登録高田野場目白岡を通過するので見送り群素は土手を強つて質は 虚旅行者な滿載した上り列車 ゆふべ省線で 考查日決

金 大阪南原安堂寺機両路大野谷會社

十名、邀集科三十名、合 げ・臺 になり、これれ STAND

業授間畫 試 出修入募 徒募二學年約八○名 三月二十十日(紀) 第一學年約八○名 第一學年約八○名

れたと 規則書入用の方は二錢切手封入の上申込ま願書受附 三月十日より三月廿五日迄

滿 各一學

學年生百名宛

領遊 ===

舊市價 二八〇・〇〇 拾 四ノ四〇型 鱼 圓

壹百六

●俠骨 伊達

非野 洗法 主道

おフマウント特件要数(日本版) 間 課 X 2 7 ジョセフ・フォン・スタンペーク

| 彼女は同様さしての任務を奉つた。だが女は | マボットではない。 歯奴さ罵られ。 裏切者さ | 女められても、 概念な思られ。 裏切者さ | 封スタンパークは通り一遍のロマンス作者では 切

型戀 愛 戰

主演

の根本がれこ

三日よりの番組

七日より

封切

俪

D

0

錢數

醫東 二四無大市達大 每一三五八話電

パフアロー・主演

一時に恐怖の呼び発

章で云び足した。

歴は紫春地を描くて祝日以来盛 一一の替り好評

明日限

どつさ智能原薬を

大衛し直に極端を終れて11111から 常盤座に上映の東活作品「駐地大 教をします」

0

三日大公

開

太

演共治 胍滕佐 • 子並間久佐

半時六夜●半時二十畫●は方の般一

根

。院

日日日曜

日

さ、暗い夜道ない

大日活では新髪キネマ を整えて」及び脚気線は主要で入 大田でするは目下上吹中の新髪キネマ現代離「柳生十兵衛」の三本立で入 が翻「柳生十兵衛」の三本立で入 はりはいにをよるとは目下上吹中の新髪キネマ現代離「織・ ける封切

带几五八四品笔

む進は代時・へ劑療治透滲りよ劑布滯 選 新 は む

咸心

植物映 ひは書 で大揃 で大揃 変主郎三徳胤・杉祭澗松・郎部筑胤 活 眼 色 色版 通西帝建大 楼演像広西 科眼并玉 七五語電

植

香氣 品質 9 すいらん 0 0) 0 0 美麗 高尚 優良



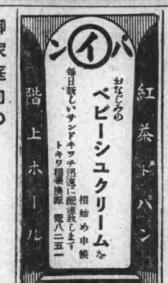
リカに合組費消及店舗・店品化物間小・店賃業名者の所も到 数二十二百國書私連大 店理代據洲清 倉間ルガーリ 京東



下室。 接營省下 市 テ

櫻井内科醫院

庭向 甘口、辛口「



話 Λt 二六

サ寺漬梅梅 八 七十二十十十十二十二二三四七十 加東 十 錢六十八 八八十十十十十十五五五 學 號 厘錢錢錢錢錢避避錢錢錢錢錢錢錢

ハ赤角金味白赤 チ玉 山淋

水



てそれで ラダラ時 カを使へ きやスモ も落ちな 間をか

のみのコバタ

102

酸司合部へ ヒ於マラ 共二市役所總 マ付致シ 任致シ

上海事後派遣軍隊局門後夢集

戀

征

伐

熱と痛

直ぐとれる

(可重确更惠建三角)

先四段△建部和歌夫 戰[共] (日五)

は は先づ果物より B 忍 せ CK 手 0 近

ネ三夏西レオ龍蜜リ苺グサ ブフル

ル柑柑瓜ンチ萄柑ゴ 罐·酒 詰 の梅ワキト

店物果ヤルノミ

濫 治

氏

創 見

分配ハ上海派遣軍司令部並第三艦隊司令部 芳名ハ市公報附録ニ掲載シテ領收證ニ代へ 写簡贈スル方ハーロ五十銭ノ計算デ願ヒマス 昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス 昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス 昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス 昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス ので、一日五十銭ノ計算デ願ヒマス にマス

各國の國際收支

さの挑戦機動に人口の関係を見へつて満洲における耕地の機働

て機関の

(四)

兩洲農產物需給

共輸出貿易に就て

重要物產組合長津久井誠一郎氏

特産三團體主催講演會の要旨の

特産物の輸出は 各方面共に不振

◆現物 削場<(線建) 等 付 大司 等 付 大司 等 付 大司

育洋 二四 前洋 一二四七一 五八 三五二三三 五八 十四八一四 九三五 五八 三五二三三 五八 十四八二四 九三五

エライ活 界

南支方面案外減らず

꼐洲國各地の 經濟視察團

大連輸組で計費中

といて国民の總念に明にないて国民の總念に明

豫定販賣高

四萬噸増の三十萬噸

内地鉄鐵市場活氣づく

本年二月 昨年二月 昨年二月

大連港中心

市

况宝

2.4091 286.826.5 Wr 339,903.9 8.:84.5 9,000/.9 1.773.1 1,490,4 H 50.070.6 16,098,1 猴 2.993.1 7,370.0 1.690.0 4.179.2 1,042.3 1.515.5 29.8 養麻子 192.8 8860 260.9 6.4 2523 92.0 1.427.3 376.0 4.524.5 4,374.5 7.910.0

8.816.1 1,128.1 107.101.9 15.161.7 701.2 191.9 1.408.4 美雄ノ油類 制 5.739.5

至多久商會 第一個 會

白國外洲 碎白糯白 州雜外素 粉麵穀麥

及物現

大会会引

景無り先驅は株式より

8 大連汽船出帆

| 大田 | 1 日本 |

東短前獨 東短前獨 大阪現物 大阪現物 大阪現物 大阪現物 大阪現物 大阪現物 大阪現物 大田本高(四日) 株式出來高(四日) 株式出來高(四日) 株式出來高(四日) 株式出來高(四日) 株式出來高(四日) 大田四人安取七八 株式出來高(四日) 三四八〇枚 三四八〇枚 三四八〇枚 三二八〇〇枚 三二八〇〇枚

神戸日米

夏1. ある 書き書き